

Video Network Station

設置説明書

JP

Installation Manual

GB

Manuel d'installation

FR

Manual de instalación

ES

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この設置説明書をよくお読みのうえ、**
製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

I P E L A**SNT-V704**

安全のために

ソニー製品は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4 ページの注意事項をよくお読みください。製品全般および設置の注意事項が記されています。

定期点検を実施する

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- ・ 煙が出たら
- ・ 異常な音、においがしたら
- ・ 内部に水、異物が入ったら
- ・ 製品を落としたりキャビネットを破損したときは



- ❶ 電源コードおよび接続ケーブルを抜く。
- ❷ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡する。

警告表示の意味

設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止

行為を指示する記号



指示

目次

概要

特長	5
付属品	7
付属の説明書について	8
説明書の種類	8
CD-ROM マニュアルの使いかた	8
各部の名称と働き	10

基本的な設置と接続

カメラを接続する	13
コンピューターまたはネットワークに 接続する	15
必要なシステム構成	15
本機をコンピューターに接続する	16
本機をネットワークに接続する	16
電源を接続する	17
本機に IP アドレスを割り当てる	17
セットアッププログラムを使って IP アドレスを割り当てる	18
Web ブラウザでモニタリングする	20

その他

使用上のご注意	22
仕様	22
寸法図	25
I/O ポートのピン配列と使いかた	26
保証書とアフターサービス	28

**注意**

下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。

分解や改造をしない

**分解禁止**

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。

内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの業務製品ご相談窓口にご依頼ください。

指定された電源ケーブルを使う

**指示**

設置説明書に記されている電源ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。

直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない

**禁止**

変形したり、故障したりするだけでなく、レンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際に置くときなどはご注意ください。

水にぬれる場所で使用しない

**水ぬれ禁止**

水ぬれすると、漏電による感電、発火の原因となることがあります。

指定された電源電圧で使用する

**指示**

指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

製品の設置は十分な強度のある場所に取り付ける

**指示**

強度の不十分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

機器や部品の取り付けは正しく行う

**指示**

機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

内部に水や異物を入れない

**禁止**

水や異物が入ると、火災の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードやDC電源ケーブル、本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

**禁止**

上記のような場所やこの設置説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

不安定な場所に設置しない

**禁止**

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりして、けがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

特長

4 台のカメラの同時接続が可能

4 つの映像入力端子を装備しており、同時に 4 台までのカメラを本機に接続することができます。また接続したカメラの画像を 4 分割画面で同時に映し出すことができます。

Web ブラウザによるモニタリング

コンピューターの Web ブラウザを使って、接続しているカメラの映像や音声をリアルタイムでモニタリングできます。

MPEG4 と MotionJPEG の映像圧縮方式を採用

映像圧縮方式に MPEG4 と MotionJPEG の 2 つの映像圧縮方式を採用し、毎秒 30 フレーム（FULL D1 サイズ）のスムーズな動画を配信できます。

音声の配信に対応

プラグインパワー方式（5V DC）のマイク入力端子（ミニジャック、モノラル）とライン入力端子（ミニジャック、モノラル×2）を装備しており、市販のマイクやラインアンプを接続することで音声の配信をすることができます。

外部スピーカーを接続可能

ライン出力端子（ミニジャック、モノラル×2）を装備しています。市販のアンプ内蔵スピーカーを接続すれば、ネットワークを経由してスピーカーから音声を出力できます。

制御可能なカメラ

次のソニー製ビデオカメラを接続すればネットワークを経由して制御できます。

BRC-300、EVI-D100、EVI-D70、SSC-DC690/590 シリーズ

ダイナミックマスキング機能

接続したカメラ毎に配信する映像の任意の 2 箇所をマスキングして隠すことができます。このマスキングはカメラの PTZ 動作に合わせて拡大、縮小、移動することで常に同じ箇所をマスキングできます。

（ただし、ソニー製の制御可能なカメラのみ対応。）

本機内部のメモリーや市販の USB フラッシュメモリーなどへの画像記録

外部センサー入力、内蔵の動体検知機能およびマニュアルトリガーボタンと連動して、その時点またはその前後の連続静止画を、本機内部のメモリー（約 32 MB）や市販の USB フラッシュメモリーなどへ記録することができます。また、静止画像を定期的に記録することもできます。

E メールや、FTP サーバーを使った画像配信

外部センサー入力、内蔵の動体検知機能およびマニュアルトリガーボタンと連動して、その時点のカメラの静止画像を E メールに添付して送ったり、その時点またはその前後の連続静止画を FTP サーバーに送信できます。また、

静止画像を定期的送信することもできます。

さらに、コンピューターのFTPクライアントソフトウェアを使うと、本機内部のメモリーや、市販のUSBフラッシュメモリー内の静止画像を検索、受信することができます。

プリセットポジション、ツアー機能

接続したカメラごとに16個のプリセットポジション（パン、チルト、ズーム位置）を記憶することができます。また、5個のツアー動作（自動パン、チルト、ズーム動作をプログラム）することができます。

記憶したプリセットポジションは、外部センサー入力や内蔵の動体検知機能と連動して動作させることができます。

アラーム出力機能

4系統のアラーム出力を装備しており、外部センサー入力や内蔵の動体検知機能、マニュアルトリガーボタン、Day/Night機能または時刻と連動して周辺デバイスをコントロールできます。

トランスペアレンシータイプ RS-232C, RS-422A/RS-485 インターフェイス装備

RS-232C または RS-422A/RS-485 インターフェイスを介して周辺機器と接続することにより、コンピューターからネットワーク経由で周辺機器のコントロールおよびデータ受信ができます。

権利者の許諾を得ることなく、このソフトウェアおよびユーザーガイドの内容の全部または一部を複製すること、およびこのソフトウェアを賃貸に使用することは、著作権法上禁止されております。

© 2005 Sony Corporation

ソフトウェアを使用したことによるお客様の損害、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切その責任を負い兼ねます。

万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

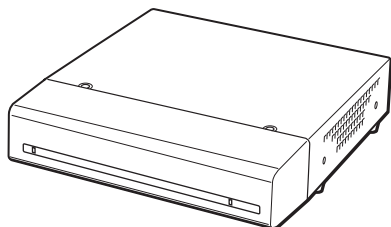
- “IPELA” および **IPELA** は、ソニー株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer および MSDOS は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Java は Sun Microsystems, Inc. の商標です。
- Intel および Pentium は、アメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションの登録商標です。
- Adobe、Acrobat および Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中で®、™ マークは明記していません。

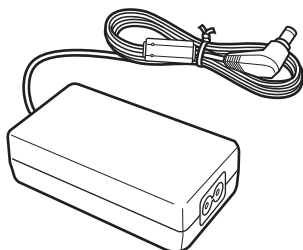
付属品

梱包を開けたら、以下の付属品が一式そろっているか確認してください。

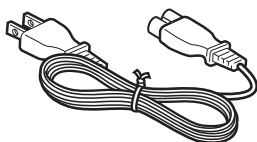
本体 (1)



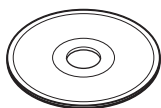
AC アダプター (1)



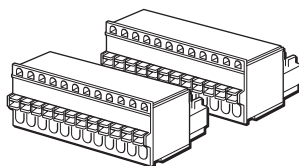
電源ケーブル (1)



CD-ROM (セットアッププログラム、ユーザーガイド) (1)



I/O 用コネクターハウジング (2)



保証書 (冊子) (1)

保証シート (1)

設置説明書 (本書) (1)

付属品

付属の説明書について

説明書の種類

本機には、以下の説明書が付属されています。

設置説明書（本書）

この設置説明書には、本機の各部の名称や設置、接続のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。

ユーザーガイド（CD-ROM に収録）

本機のセットアップの方法や、Web ブラウザを介したコントロールの方法が記載されています。

ユーザーガイドの開きかたは、下記の「CD-ROM マニュアルの使いかた」をご覧ください。

CD-ROM マニュアルの使いかた

付属の CD-ROM には、本機ของผู้ใช้ 가이드（日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語）が収録されています。

CD-ROM の動作環境

付属の CD-ROM を動作させるには、次の環境が必要です。

- ・ コンピューター：Intel Pentium プロセッサ搭載のコンピューター
搭載メモリー：64MB 以上
CD-ROM ドライブ：8 倍速以上

- ・ ディスプレイモニター：解像度 800 × 600 ドット以上
- ・ OS：Microsoft Windows Millennium Edition, Windows 2000 Service Pack 2, Windows XP Professional または Home Edition

上記の条件を満たさない環境では、CD-ROM の動作が遅くなったり、まったく動作しないことがあります。

準備

付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドを使用するためには、以下のソフトウェアがコンピューターにインストールされている必要があります。

- ・ Adobe Acrobat Reader 4.0 以上、または Adobe Reader 6.0 以上

ソフトウェアがインストールされていない場合は、次の URL からダウンロードできます。

- ・ Adobe Reader：
<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

マニュアルを読むには

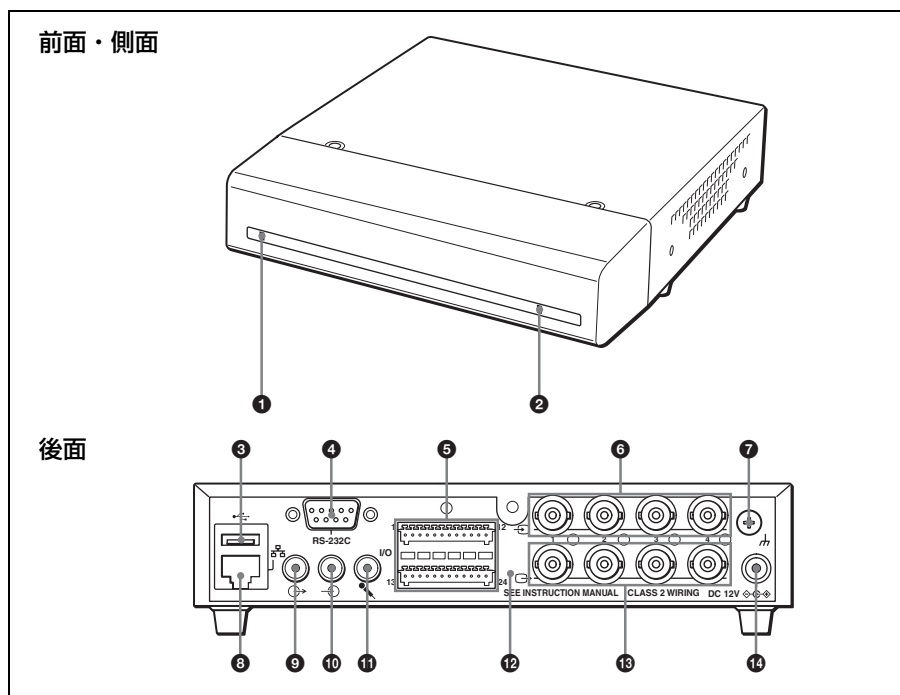
- 1 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる。
しばらくすると画面に CD-ROM の内容が表示されます。
- 2 「Japanese」という PDF をダブルクリックする。
アプリケーションが起動し、SNT-V704 の取扱説明書の表紙が画面に表示されます。

「目次」の各項目をクリックすると、
その見出しのページが表示されま
す。

で注意

ハードウェアの故障またはCD-ROMの
誤使用により、CD-ROM内の情報が読
めなくなったり消失したりした場合は、
ソニーのサービス担当者にご依頼くだ
さい（有料）。

各部の名称と働き



① POWER (パワー) インジケータ (緑)

本機に電源が供給されるとインジケータが点灯します。

◆メニューの設定について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドをご覧ください。

② NETWORK (ネットワーク) インジケータ (オレンジ / 緑)

ネットワークが 10BASE-T で接続されているときはオレンジ色で点滅します。

100BASE-TX で接続されているときは緑色で点滅します。

ネットワークが接続されていないときは消えています。

③ USB 端子

市販の USB フラッシュメモリーなどを装着することができます。

USB ハードディスクを接続する場合は、USB ハードディスクの電源を外部より供給できるタイプのものをお使いください。

ご注意

USB ポートより電源を供給するタイプの USB ハードディスクは使用できません。また、FAT ファイル

フォーマットでフォーマットされている必要があります。

④ RS-232C 端子 (D-sub 9 ピン)

カメラの VISCA RS-232C 端子と接続します。

⑤ I/O (入出力) ポート

RS-422A/RS-485 ポート、4 系統のセンサー入力、4 系統のアラーム出力を備えています。

RS-422A/RS-485 ポートは、RS-422A/RS-485 インターフェースを介して周辺機器と接続し、コンピューターからネットワーク経由で周辺機器のコントロールやデータ受信をするときに使用します。

センサー入力は、アラーム入力として使用します。また、E メールなどのアプリケーションに連動させる場合に使用します。

アラーム出力は、外部アラーム入力や内蔵の動体検知機能、マニュアルトリガーボタン、Day/Night 機能または時刻と連動して周辺機器をコントロールするときに使用します。

◆各機能や設定について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドをご覧ください。

◆ピン配列と配線については、「I/O ポートのピン配列と使いかた」(26 ページ)をご覧ください。

⑥ ㊦ (映像入力) 1 ～ 4 端子 (BNC 型)

4 台までのカメラからの映像をそれぞれコンポジット映像信号として入力します。

◆カメラの接続のしかたはカメラの取扱説明書をご覧ください。

⑦ ㊧ (アース) 端子

筐体アースです。

⑧ ㊨ (ネットワーク) ポート

ネットワークケーブル (UTP、カテゴリー 5) を使用し、ネットワーク (10BASE-T/100BASE-TX) のハブまたはコンピューターと接続します。

⑨ ㊩ (ライン出力) 端子 (ミニジャック、モノラル 2ch)

市販のアンプ内蔵スピーカーを接続します。

◆本機には次の仕様のスピーカーが接続できます。

タイプ: アクティブスピーカー

インピーダンス: 入力インピーダンス
4.7KΩ 以上

プラグ: φ3.5mm ミニプラグ

⑩ ㊪ (ライン入力) 端子 (ミニジャック、モノラル 2ch)

オーディオ機器などの出力信号線を接続します。

⑪ ㊫ (マイク入力) 端子 (ミニジャック、モノラル)

市販のマイクを接続します。プラグインパワー方式 (基準電圧 5VDC) に対応しています。

◆本機には次の仕様のマイクが接続できます。

タイプ: エレクトレットコンデンサー
マイクロホン

プラグインパワー方式

プラグ: φ3.5mm ミニプラグ

12 リセットスイッチ

先の細いもので、このスイッチを押しながら電源を入れると、工場出荷時の設定に戻ります。

13 ⇨ (映像出力) 1 ～ 4 端子 (BNC 型)

映像入力 1 ～ 4 からのスルー出力です。

◆コンポジットビデオ入力端子を持つビデオモニター、VTR などと接続します。

ご注意

⇨ (映像出力) 1 ～ 4 端子 (BNC 型) にケーブルが接続されると、本機内ではビデオの 75Ω 終端を自動的に OFF にします。そのため、接続先で 75Ω 終端されない場合、映像が白っぽくなりますが、本機の異常ではありません。⇨ (映像出力) 端子に接続する場合は、必ず接続先の機器で 75Ω 終端してください。

14 DC 12V (電源入力) 端子

付属の AC アダプターを接続します。

カメラを接続する

制御可能なカメラ

本機では次のカメラを制御することができます。

■ SONY 製

BRC-300
EVI-D100
EVI-D70
SSC-DC590/DC690

■ 他社製

ユーザーガイドをご覧ください。

接続するカメラごとに設定が必要となります。詳細につきましては、付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドの「カメラを設定する」をご覧ください。

BRC-300、EVI-D100、EVI-D70 との接続

本機にはカメラを同時に 4 台まで接続することができます。

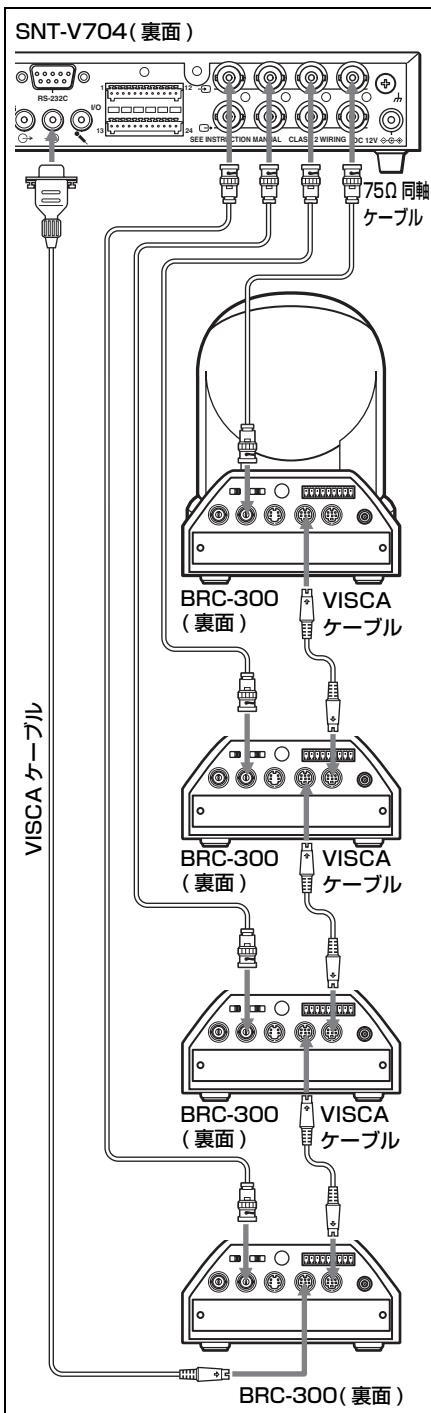
1 本機の ①1～4 端子と各カメラの映像出力端子を接続する。

ご注意

カメラを接続するときは ① 端子の 1 から順に接続してください。
番号を飛ばして接続すると正常に動作しない場合があります。

2 本機の VISCA RS-232C 端子と各カメラの VISCA RS-232C 端子を接続する。

◆ カメラ接続についてはカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。



SSC-DC690 との接続

本機にはカメラを同時に4台まで接続することができます。

- 1 本機の①1～4端子とカメラのそれぞれの映像出力端子を接続する。

ご注意

カメラを接続するときは①端子の1から順に接続してください。
番号を飛ばして接続すると正常に動作しない場合があります。

- 2 本機のI/Oポートと、各SSC-DC690のI/Oポートのピンを次のように接続する。

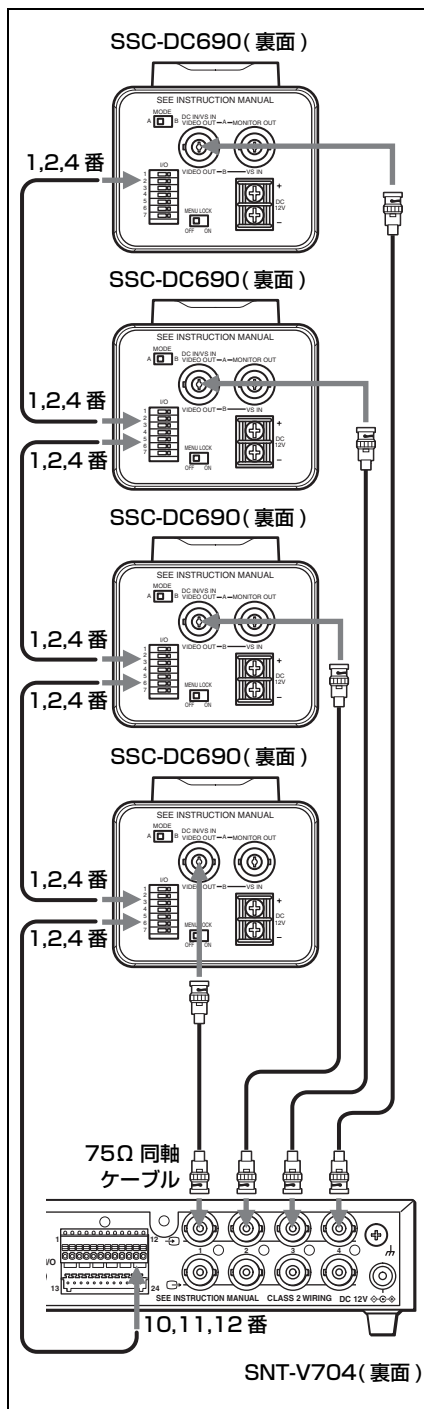
SNT-V704	SSC-DC690
11番(+)/23番(+)	1番(+)
12番(-)/24番(-)	2番(-)
22番(アース)	4番(COM)

◆I/Oポートのピン配列と配線については、「I/Oポートのピン配列と使いかた」(26ページ)をご覧ください。

- 3 SSC-DC690のADDRESSスイッチでアドレスを設定する。

- ①1端子に接続した場合:アドレスを「1」に
- ①2端子に接続した場合:アドレスを「2」に
- ①3端子に接続した場合:アドレスを「3」に
- ①4端子に接続した場合:アドレスを「4」に

◆カメラ接続についてはカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。



コンピューターまたはネットワークに接続する

コンピューターへの接続には市販のネットワークケーブル（クロスケーブル）をご用意ください。

ネットワークへ接続するときは、市販のネットワークケーブル（ストレートケーブル）をご用意ください。

必要なシステム構成

プロセッサ

Pentium 4、2 GHz 以上
(Pentium 4、3 GHz 以上を推奨)

RAM

256 MB 以上 (512MB 以上を推奨)

OS

Windows 2000/ XP

Web ブラウザ

Internet Explorer Ver. 5.5 または Ver. 6.0

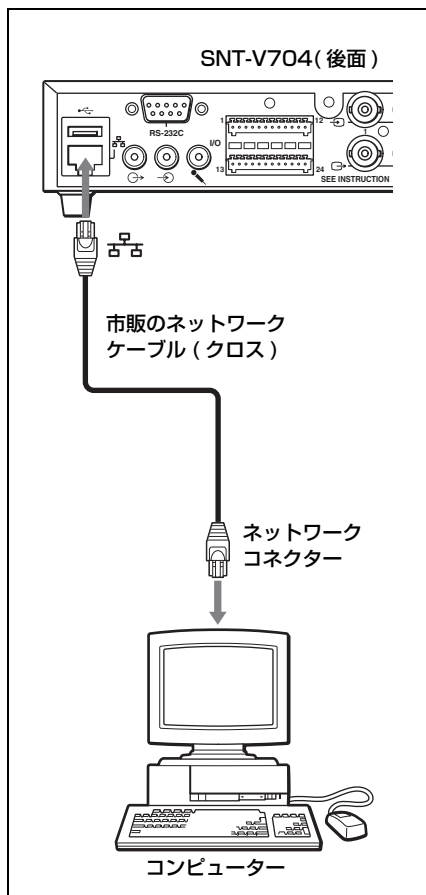
JAVA

Java Runtime Environment バージョン 4.0

次の URL からダウンロードできます。
<http://java.com>

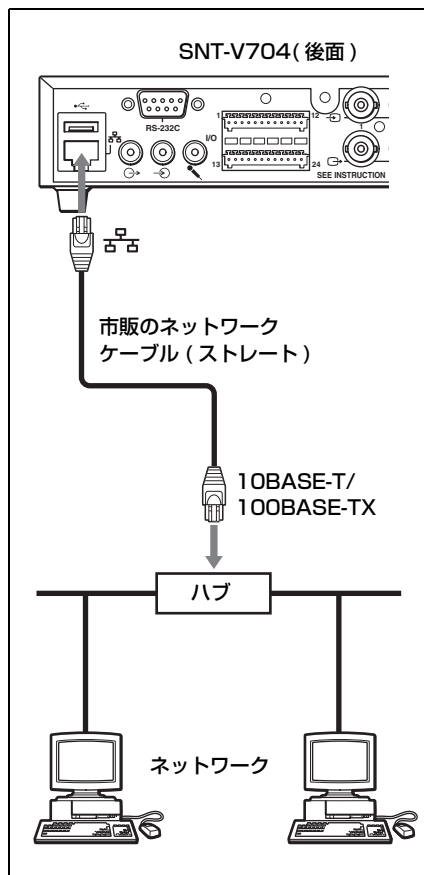
本機をコンピューターに接続する

市販のネットワークケーブル（クロスケーブル）を使って、本機の （ネットワーク）ポートとコンピューターのネットワークコネクターを接続する。



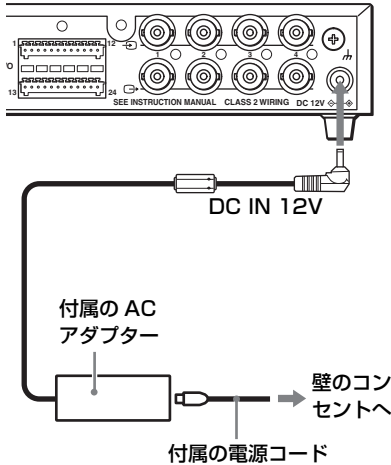
本機をネットワークに接続する

市販のネットワークケーブル（ストレートケーブル）を使って、本機の （ネットワーク）ポートとネットワークのハブを接続する。



電源を接続する

付属の AC アダプターと電源コードを
図のように接続してください。



本機に IP アドレスを 割り当てる

本機をネットワークを介して接続する
ためには、本機に新しい IP アドレスを
割り当てる必要があります。

IP アドレスを割り当てるときは、本機
をコンピューターまたはネットワーク
へ接続してください。（「コンピュー
ターまたはネットワークに接続す
る」(15 ページ)）

IP アドレスの割り当ては、次の 2 とお
りの方法で行うことができます。

- ・ 付属の CD-ROM に収録されている
セットアッププログラムを使う

◆操作方法は、「セットアッププログラムを
使って IP アドレスを割り当てる」(18
ページ) をご覧ください。

- ・ ARP (Address Resolution
Protocol) コマンドを使う

コンピューターで DOS ウィンドウを開
き、指定の ARP コマンドを入力しま
す。

◆詳しい操作方法は、付属の CD-ROM に収
録されているユーザーガイドの「ARP コ
マンドを使って IP アドレスを割り当て
る」をご覧ください。

ご注意

本機に割り当てる IP アドレスは、必ずシ
ステム管理者と相談の上、決定してくだ
さい。

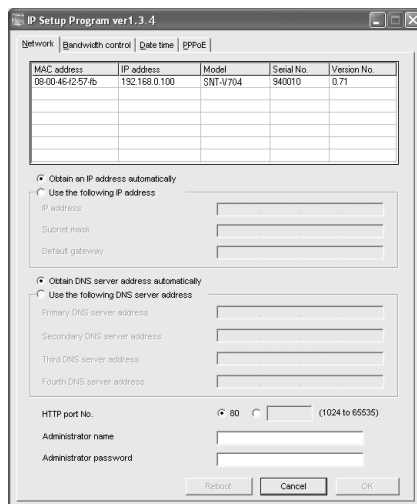
セットアッププログラムを使って IP アドレスを割り当てる

- 1 付属の CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れる。
- 2 CD-ROM ドライブ内の Setup フォルダをダブルクリックして開く。
- 3 Setup.exe をダブルクリックする。
- 4 画面に表示されるウィザードに従って「IP Setup Program」をインストールする。

使用許諾に関する文面が表示されたら、よくお読みいただき、承諾の上、インストールを行ってください。

5 IP Setup Program を起動する。

Network タブが表示され、IP Setup Program がローカルネットワーク上に接続されているビデオネットワークステーション SNT-V704 を検出してリスト表示します。



6 リストから SNT-V704 の IP アドレスをクリックして選択する。

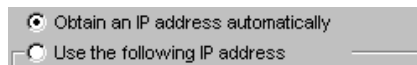
MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
08:00:46:12:57:1b	192.168.0.100	SNT-V704	940010	0.71

選択された SNT-V704 のネットワーク設定状況が画面に表示されます。

7 IP アドレスを設定する。

IP アドレスを DHCP サーバーから自動的に取得するときは

[Obtain an IP address automatically] を選択します。



IP address (IP アドレス)、Subnet mask (サブネットマスク)、Default gateway (デフォルトゲートウェイ) が自動的に割り当てられます。

固定 IP アドレスを設定するときは [Use the following IP address] を選択し、[IP address]、[Subnet mask]、[Default gateway] 欄にそれぞれの値を入力します。

8 DNS サーバーアドレスを設定する。

DNS サーバーアドレスを自動取得するには

[Obtain DNS server address automatically] を選択します。

DNS サーバーアドレスを自動取得しないときは

[Use the following DNS server address] を選択してから、[Primary DNS server address] と [Secondary DNS server address] に DNS サーバーアドレスを入力します。

ご注意

本機では [Third DNS server address]、[Fourth DNS server address] は入力しても無効です。

9 HTTP ポート番号を設定する。

通常は、HTTP port No. の [80] を選択します。[80] 以外のポート番号に設定するときは、テキストボックスを選択し、ポート番号 1024 ～ 65535 を入力します。

10 [Administrator name] と [Administrator password] に管理者の名前とパスワードを入力する。

工場出荷時は、両方とも「admin」に設定されています。

ご注意

ここでは、管理者の名前とパスワードの変更はできません。変更のしかたは、付属の CD-ROM に入っているユーザーガイドの「ユーザー設定をする - User 設定ページ」をご覧ください。

11 正しく設定されていることを確認してから [OK] ボタンをクリックする。

「Setting OK」が表示されれば、IP アドレスの設定は終了です。

Web ブラウザでモニタリングする

IP アドレスを割り当てたら、実際に Web ブラウザから本機にアクセスできることを確認します。

ここでは、Internet Explorer を使った操作のしかたを説明します。

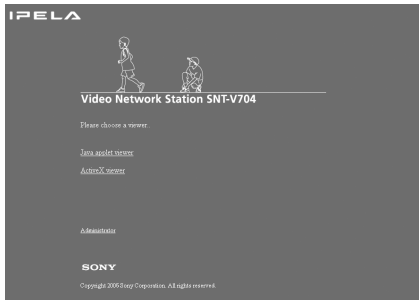
◆その他の Web ブラウザを使う場合など、Web ブラウザを使った操作について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されている「ユーザーガイド」をご覧ください。

1 コンピューターで Web ブラウザを起動し、本機の IP アドレスをアドレス欄に入力する。

例：



ウェルカムページが表示されます。



2 ActiveX viewer をクリックする。

メインビューアーページが表示され、カメラのモニター画像が画面に表示されます。

初めて本機の画像を表示するときは「セキュリティ警告」が表示されます。「はい」をクリックして

ActiveX Control をインストールしてください。



モニター画像

これで、IP アドレスの割り当ては完了です。

ご注意

ウェルカムページを正しく動作させるためには、以下の手順で Internet Explorer のセキュリティレベルを [中] 以下に設定してください。

- 1 Internet Explorer のメニューバーから [ツール] — [インターネットオプション] — [セキュリティ] タブの順に選択する。
- 2 [インターネット] アイコン（本機をインターネット環境で使用しているとき）、または [イントラネット] アイコン（本機をイントラネット環境で使用しているとき）をクリックする。
- 3 レベルバーを操作して [中] 以下にする。（レベルバーが表示されていない場合は、[既定] ボタンをクリックしてからレベルバーを操作してください。）

ご注意

- Windows 2000、Windows XP をお使いの場合は、ActiveX viewer のインストール時は「管理者権限」でコンピュータにログインしておく必要があります。
- Internet Explorer のローカルエリアネットワーク（LAN）の設定を自動設定にすると、画像が表示されない場合があります。この場合は自動設定を使用不可にして手動でプロキシサーバーを設定してください。プロキシサーバーの設定については、ネットワーク管理者にご相談ください。
- ご使用になるコンピュータでウィルス対策ソフトウェアをお使いの場合には、ページが正しく表示されない場合があります。

使用上のご注意

使用・保管場所について

次のような場所での使用および保管は避けてください。故障の原因となります。

- ・ 極端に暑い所や寒い所
(使用温度は $-10^{\circ}\text{C} \sim +40^{\circ}\text{C}$)
- ・ 直射日光が長時間あたる場所や暖房器具の近く
- ・ 強い磁気を発するものの近く
- ・ 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- ・ 強い振動や衝撃のある所

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因となります。

輸送について

輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

お手入れについて

- ・ 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- ・ アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることがあります。

仕様

システム / ネットワーク

CPU	64 ビット RISC プロセッサー
RAM	128 MB (約 32 MB 内蔵イメージメモリーを含む)
プロトコル	TCP/IP、ARP、ICMP、 HTTP、FTP(サーバー / クライアント)、SMTP (クライアント)、DHCP (クライアント)、DNS (クライアント)、NTP (クライアント)、SNMP (MIB-2)
画像サイズ	720 × 480、640 × 480、320 × 240
圧縮フォーマット	MotionJPEG, MPEG4
画質選択 (圧縮率)	MotionJPEG: LEVEL1 ~ LEVEL10 (10 段階) MPEG4: 64 kbps ~ 2048kbps
フレームレート	最大 30FPS (720 × 480)
ブラウザ	Internet Explorer Ver.5.5 または 6.0 (対応 OS: Windows 2000/XP)
コンピューター環境 (Windows)	CPU: Pentium 4、2GHz 以上 (Pentium 4、3GHz 以上推奨) RAM: 256 MB 以上 (512MB 以上推奨) 表示サイズ: 1024 × 768 画素、True Color 以上
最大ユーザーアクセス数	50 ユーザー
ネットワークセキュリティ	

パスワード (基本認証)
IP フィルタリング
その他の機能
動体検知機能、OSD 機能、ダイナミックマスキング機能、画像切り出し機能、時計内蔵 など

インターフェース

ネットワークポート
10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45)
I/O ポート センサー入力: × 4 (DC 3.3 V ~ 24 V デバイス対応)
(フォトカップラー入力、本体とは電氣的に絶縁)
アラーム出力: × 4 (最大 DC 24 V、1 A)
(メカニカルリレー出力、本体とは電氣的に絶縁)

シリアルインターフェース
トランスベアレンシータイプ RS-232C, RS-422A/RS-485

映像入力端子
⑤ 1 ~ 4 (BNC 型)
1.0 V_{p-p}、75Ω 不平衡、同期負極性

映像スルー端子
⑥ 1 ~ 4 (BNC 型)
1.0 V_{p-p}、75Ω 不平衡、同期負極性
マイク入力端子
φ3.5mm ミニプラグ
20mV/200mV、プラグインパワー (5V 給電)、不平衡

ライン入力端子
φ3.5mm ミニプラグ
1.1V_{rms} モノラル× 2ch、High インピーダンス、不平衡

ライン出力端子
φ3.5mm ミニプラグ
1.1V_{rms} モノラル× 2ch、Low インピーダンス、不平衡
USB 端子 USB 2.0 (USB Mass Storage のみ対応)

その他

電源電圧 DC 12V
消費電流 最大 1.5 A
消費電力 最大 18 W
使用温度 - 10℃ ~ 40℃
保存温度 - 20℃ ~ 60℃
動作湿度 20 ~ 80 %
保存湿度 20 ~ 95 %
外形寸法 (幅 / 奥行き / 高さ)
210 × 202 × 42 mm
突起部含まず
質量 約 1.2kg
付属品 AC アダプター (1)
電源ケーブル (1)
CD-ROM (セットアッププログラム、ユーザーガイド)
(1)
I/O 用コネクターハウジング
(2)
保証書 (冊子) (1)
保証シート (1)
設置説明書 (1)

その他

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

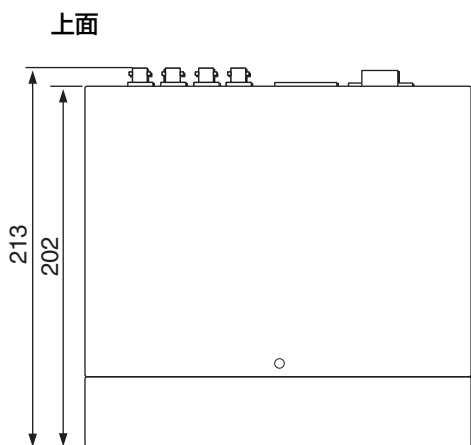
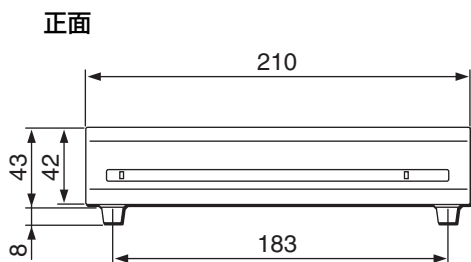
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

定期交換部品について

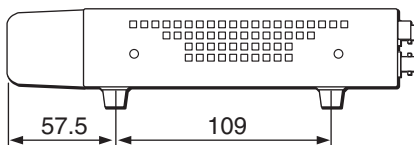
本機で使用されている部品の中には有寿命部品として定期交換が必要なもの（電解コンデンサーなど）があります。使用環境や条件により部品の寿命は異なりますので、長期間ご使用される場合は定期点検をお勧めします。

◆詳しくはお買い上げ店にお問い合わせください。

寸法図



側面（右）



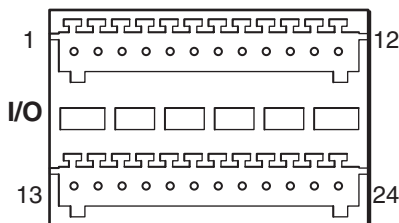
単位：mm

ゴム足を固定しているネジ穴を流用し、ラックマウントに固定することができます。

その他

I/O ポートのピン配列と使いかた

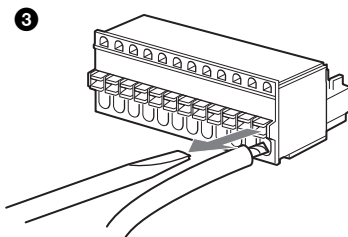
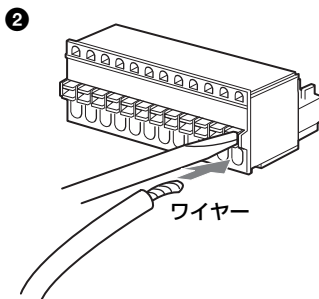
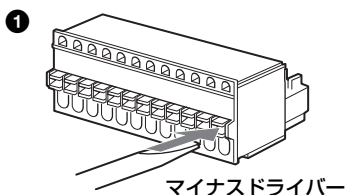
I/O ポートのピン配列



ピン番号	ピン番号
1	センサー入力 1 +
2	センサー入力 1 -
3	センサー入力 2 +
4	センサー入力 2 -
5	センサー入力 3 +
6	センサー入力 3 -
7	センサー入力 4 +
8	センサー入力 4 -
9	VDD (+ 5 V)
10	アース (GND)
11	+ RXD (RS-422A/485)
12	- RXD (RS-422A/485)
13	アラーム出力 1 +
14	アラーム出力 1 -
15	アラーム出力 2 +
16	アラーム出力 2 -
17	アラーム出力 3 +
18	アラーム出力 3 -
19	アラーム出力 4 +
20	アラーム出力 4 -
21	VDD (+5V)
22	アース (GND)
23	+ TXD (RS-422A/485)
24	- TXD (RS-422A/485)

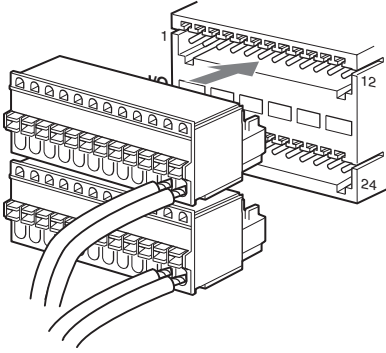
付属の I/O コネクターハウジングの使いかた

- 1 ワイヤ (AWG No.28 ~ 18) を接続したい穴の上、または下のスロットにマイナスドライバーを差し込み、ワイヤを差し込んでから、マイナスドライバーを引き抜く。



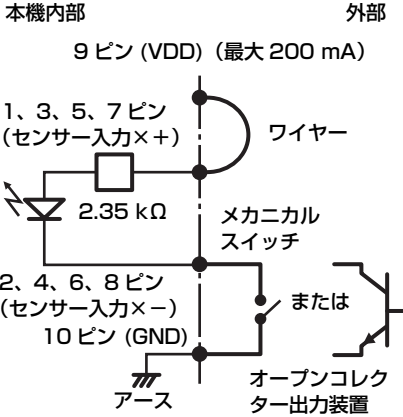
同じ手順で、必要なワイヤをすべて接続します。

2 I/O コネクターハウジングを本機 後面の I/O ポートへ差し込む。



センサー入力への配線図

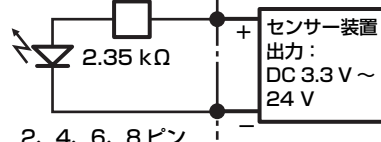
メカニカルスイッチ / オープンコレク ター出力装置



本機内部

外部

1、3、5、7 ピン
(センサー入力×+)

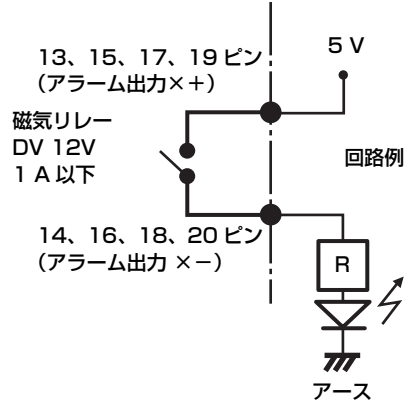


2、4、6、8 ピン
(センサー入力×-)

アラーム出力への配線図

本機内部

外部



その他

保証書とアフターサービス

保証書

- ・この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。
- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニー業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

Owner's Record

The model and serial numbers are located on the bottom. Record these numbers in the spaces provided below.

Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No. SNT-V704

Serial No. _____

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.



This symbol is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

AC power adaptor

Model No.: MPA-AC1 (SONY)

CAUTION: This unit is for use only with the supplied AC power adaptor. Use with other AC power adaptors may cause hazards such as a fire.

WARNING

This unit has no power switch. Disconnect device of this unit is the mains plug of the AC adaptor.

The mains plug on this equipment must be used to disconnect mains power. Please ensure that the socket outlet is installed near the equipment and shall be easily accessible. In the event of abnormal operations, disconnect the mains plug.

CAUTION

This installation should be made by a qualified service person and should conform to all local codes.

IMPORTANT

The nameplate is located on the bottom.

ATTENTION

The electromagnetic fields at the specific frequencies may influence the picture of this unit.

CAUTION for LAN port

For safety reason, do not connect the LAN port to any network devices that might have excessive voltage.

For the customers in the USA

WARNING

This device complies with Part 15 of the FCC Rules.

Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

The shielded interface cable recommended in this manual must be used with this equipment in order to comply with the limits for a computing device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

GB

For the customers in Europe

Warning

This is a Class A product. In a domestic environment, this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

In the case that interference should occur, consult your nearest authorized Sony service facility.

For the customers in Canada

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Table of Contents

Overview

Features	4
Supplied Accessories	6
About the Supplied Manuals	7
Names of Manuals	7
Using the CD-ROM Manuals	7
Location and Functions of Parts and Controls	8

Basic Installation and Connections

Connecting the Camera	11
Connecting to a Computer or a Network	13
System Requirements	13
Connecting this Unit to a Local Network	14
Connecting this Unit to a Computer	14
Connecting Power	15
Assigning the IP Address to this Unit	15
Assigning the IP Address Using the Setup Program	16
Accessing this Unit Using the Web Browser	17

Others

Precautions	19
Operating Precautions	19
Specifications	20
Dimensions	22
Pin Assignment and Use of I/O Port	23

Features

Four cameras can be connected at the same time

The SNT-V704 is equipped with four video input connectors so that up to four cameras can be connected to at the same time. And all pictures of the connected cameras can be displayed at the same time on the screen divided into 4.

Monitoring over a network

This unit allows monitoring of live images and sound from the connected camera using a Web browser on a computer.

MPEG4 and MotionJPEG video compression formats

Adoption of two video compression formats, MPEG4 and MotionJPEG, allows smooth streaming of motion pictures with 30 fps (FULL D1 size).

Audio transmission

This unit is equipped with a plug-in-power microphone input (rated voltage: 5 V DC, minijack, monaural) and line input (minijack, monaural × 2ch), which allow audio transmission by connecting a commercially available microphone and an audio amplifier.

External speaker system connectable

The unit is equipped with a line output (minijack, monaural × 2ch) which accepts a commercially available speaker system with built-in amplifier, allowing output of the sound transmitted via a network.

Controllable Sony video cameras

The unit enables connection of the following Sony video cameras and enables them to be controlled over a network:
BRC-300, EVI-D100, EVI-D70, SSC-DC690/590 series

Dynamic Masking Feature

You can mask two portions of an image to be transmitted for each of the connected cameras. As the masking portions can be enlarged, reduced or moved according to the camera's PTZ function, the same portions can always be hidden. This masking feature is available only for the Sony video cameras that can be controlled by this unit.

Image recording on the built-in memory or USB flash memory (commercially available)

You can record still images from the camera(s) onto this unit's built-in memory (about 32 MB) or recommended USB flash memory connected to the USB connector. You can record a still image at the moment when a trigger by the external sensor input(s), built-in activity detection function or manual trigger button occurs, or still images sequentially for a determined period before and after the trigger. Periodic recording of still images is also possible.

Image transmission using an E-mail or FTP server

You can send a still image from this unit as an attachment of an E-mail or to an FTP server, at the moment when a trigger by the external sensor input, built-in activity detection function or manual trigger button occurs. You can also send still images sequentially for a determined period before and after the trigger to an FTP server, or send them periodically.

If you use the FTP client software of the computer, you can also search for and receive the still image recorded in the built-in memory or USB flash memory connected to the USB connector of this unit.

Preset positions and Tour programs

You can save up to 16 preset positions (pan, tilt and zoom positions) and activate up to 5 patterns of tour programs (programing the automatic actions for pan, tilt and zoom). You can activate the preset positions by

synchronizing with the external sensor input or built-in activity detection function.

Alarm output

This unit is equipped with four sets of alarm outputs. You can use them to control peripheral devices by synchronizing with the external sensor input(s), built-in activity detection function, manual trigger button, Day/Night function or timer.

Transparency-type RS-232C, RS-422A/RS-485 interface

If you connect peripheral devices to this unit via the RS-232C or RS-422A/RS-485 interface, you can control the devices from the computer via the network and receive data from these devices.

- You should keep in mind that the images or audio you are monitoring may be protected by privacy and other legal rights, and the responsibility for making sure you are complying with applicable laws is yours alone.
- Access to the images and audio is protected only by a user name and the password you set up. No further authentication is provided nor should you presume that any other protective filtering is done by the service. Since the service is Internet-obased, there is a risk that the image or audio you are monitoring can be viewed or used by a third-party via the network.

NOTICE TO USERS

© 2005 Sony Corporation. All rights reserved. This manual or the software described herein, in whole or in part, may not be reproduced, translated or reduced to any machine readable form without prior written approval from Sony Corporation.

SONY CORPORATION PROVIDES NO WARRANTY WITH REGARD TO THIS MANUAL, THE SOFTWARE OR OTHER INFORMATION CONTAINED HEREIN AND HEREBY EXPRESSLY DISCLAIMS ANY IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE WITH

REGARD TO THIS MANUAL, THE SOFTWARE OR SUCH OTHER INFORMATION. IN NO EVENT SHALL SONY CORPORATION BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL, CONSEQUENTIAL OR SPECIAL DAMAGES, WHETHER BASED ON TORT, CONTRACT, OR OTHERWISE, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THIS MANUAL, THE SOFTWARE OR OTHER INFORMATION CONTAINED HEREIN OR THE USE THEREOF.

Sony Corporation reserves the right to make any modification to this manual or the information contained herein at any time without notice.

The software described herein may also be governed by the terms of a separate user license agreement.

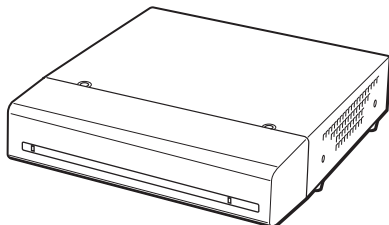
- “IPELA” and **IPELA** are trademarks of Sony Corporation.
- Microsoft, Windows, Internet Explorer and MS-DOS are registered trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.
- Java is a trademark of Sun Microsystems, Inc. in the United States and other countries.
- Intel and Pentium are registered trademarks of Intel Corporation or its subsidiaries in the United States and other countries.
- Adobe, Acrobat and Adobe Reader are trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

All other company and product names are trademarks or registered trademarks of the respective companies or their respective makers.

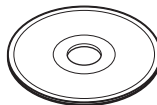
Supplied Accessories

When you unpack, check that all the supplied accessories are included.

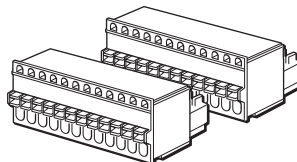
Main unit (1)



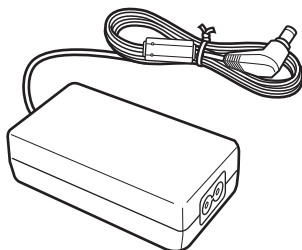
CD-ROM (including the Setup Program and User's Guide) (1)



I/O receptacle (2)



AC adaptor (1)

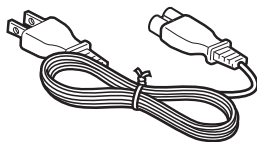


Installation Manual (this document) (1)

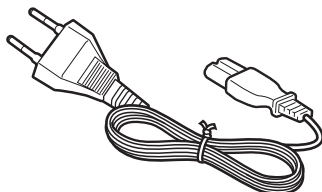
B&P Warranty Booklet (1)

AC power cord (1)

USA and Canadian model



European model



About the Supplied Manuals

Names of Manuals

The following manuals are supplied with this unit.

Installation Manual (this document)

The Installation Manual describes the names and functions of the parts of this unit, the installation and connections of this unit, etc. Be sure to read it before operating this unit.

User's Guide (stored in the CD-ROM)

The User's Guide describes the setup of this unit and the operations from the Web browser.

To open the User's Guide, see "Using the CD-ROM Manuals" below.

Using the CD-ROM Manuals

The supplied CD-ROM disc includes the User's Guides for SNT-V704 (Japanese, English, French, German, Spanish, Italian and Chinese versions).

CD-ROM System Requirements

The following are required to access the supplied CD-ROM disc.

- Computer: PC with Intel Pentium CPU
Installed memory: 64 MB or more
CD-ROM drive: × 8 or faster
- Monitor: Monitor supporting resolution of 800 × 600 or higher
- OS: Microsoft Windows Millennium Edition, Windows 2000 Service Pack 2, Windows XP Professional or Home Edition

When these requirements are not met, access to the CD-ROM disc may be slow, or not possible at all.

Preparations

The Adobe Acrobat Reader Version 4.0 or later or the Adobe Reader Version 6.0 or later must be installed on your computer in order to use the User's Guide contained in the CD-ROM disc.

Note

If Adobe Acrobat Reader or Adobe Reader is not installed, it may be downloaded from the following URL:

<http://www.adobe.com/products/acrobat/readstep2.html>

Reading the manual in the CD-ROM

To read the User's Guide contained in the CD-ROM disc, do the following.

- 1 Insert the supplied CD-ROM into the CD-ROM drive.

After a short time a window will open displaying the files on the CD-ROM.

- 2 Double-click the PDF file of SNT-V704 named "English".

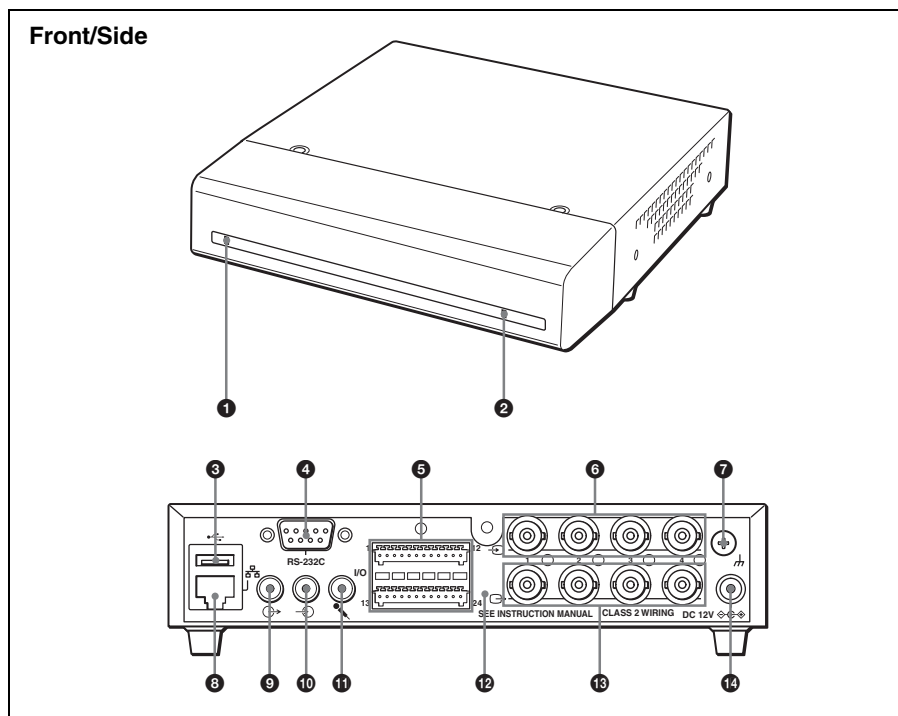
Application will start, then display the cover page of the Operating Instructions of SNT-V704.

Clicking an item in the Table of Contents allows you jump to the relevant page.

Note

If you lose the CD-ROM disc or become unable to read its content, for example because of a hardware failure, contact a Sony service representative.

Location and Functions of Parts and Controls



1 POWER indicator (green)

When the power is supplied to this unit, this indicator lights up.

Refer to the User's Guide recorded in the supplied CD-ROM for details of Administrator menu settings.

2 NETWORK indicator (orange/green)

The indicator flashes in orange when this unit is connected to the 10BASE-T network; it flashes in green when this unit is connected to the 100BASE-TX network.

The indicator goes off when this unit is not connected to the network.

3 USB connectors

A commercially available USB flash memory, etc. can be connected. When connecting a USB hard disk drive, use the drive to which the power source is supplied from external equipment.

Note

You cannot use a USB hard disk drive to which the power should be supplied from the USB port. The USB disk drive must be formatted with the FAT file format.

4 RS-232C connector (D-sub 9 pin)

Connects with VISCA RS-232C connector of the camera(s).

5 I/O (Input/Output) port

This port is provided with RS-422A/RS-485 port, four sensor inputs and four alarm outputs.

The RS-422A/RS-485 port is used when you connect peripheral devices to this unit using the RS-422A/RS-485 interface, and control the devices from the computer or receive data from the devices via the network.

The sensor input is used as the alarm input and is used to synchronize the camera operation with E-mail or other applications.

The alarm outputs are used to control the connected peripheral devices by synchronizing with an external sensor input, the built-in activity detection function, a manual trigger button, the Day/Night function or the timer function.

For details on each function and required settings, see the User's Guide stored in the supplied CD-ROM.

For pin assignment and wiring, see "Pin Assignment and Use of I/O Port" on page 23.

6 (video input) 1 to 4 connectors

Each connector inputs the images from one of four cameras as the composite signals.

Refer to the instruction manuals of the camera for the camera connection.

7 (ground) terminal

This is a ground terminal for the chassis.

8 (network) port

Connect to a hub or computer on the 10BASE-T or 100BASE-TX network using a network cable (UTP, category 5).

Caution

When using a LAN cable: For safety, do not connect to the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage.

9 (line output) connector (minijack, 2-ch monaural)

Connect a commercially available speaker system with the built-in amplifier.

You can connect the speakers of the following specifications to this camera.

Type: Active speaker

Impedance: Input impedance 4.7 kohms or more

Plug: ø3.5 mm Mini-plug

10 (line input) jack (minijack, 2-ch monaural)

Connects with the line output on audio equipment.

11 (microphone input) jack (minijack, monaural)

Connect a commercially available microphone. This jack supports plug-in-power microphones (rated voltage: 5 V DC).

You can connect the microphones of the following specifications to this camera.

Type: Electric condenser microphone

Plug-in power system

Plug: ø3.5 mm Mini-plug

12 Reset switch

Turning on the power while pressing the switch with a pointed object restores the settings to the factory preset levels.

13 (video output) 1 to 4 connectors (BNC type)

Outputs a composite video signal input from one of the  1-4 connectors to a VTR or TV monitor through this unit.

Connect to a composite video input connector of a VTR, TV monitor, etc..

Note

When the cables are connected to  (video output) 1 to 4 connectors (BNC type), the 75 ohms terminal inside this unit is automatically turned off. Also, the video image becomes whitish if 75 ohms is not terminated in the connected equipment. This is not a malfunction of the camera. When connecting to the 

(video output) connectors, be sure to terminate 75 ohms in the connected equipment.

14 DC 12 V (power input) connector

Connect to a 12V DC or 24V AC power supply system.

Connecting the Camera

Controllable cameras

The SNT-V704 enables control of the following video cameras:

■ Cameras manufactured by Sony

BRC-300
EVI-D100
EVI-D70
SSC-DC590/DC690

■ Cameras manufactured by others

Refer to the User's Guide.

Each camera needs each setting. For details, see "Setting the Camera" of the User's Guide in the supplied CD-ROM.

Connecting BRC-300/300P, EVI-D100/D100P and EVI-D70/D70P

Up to four cameras can be connected to SNT-V704 at the same time.

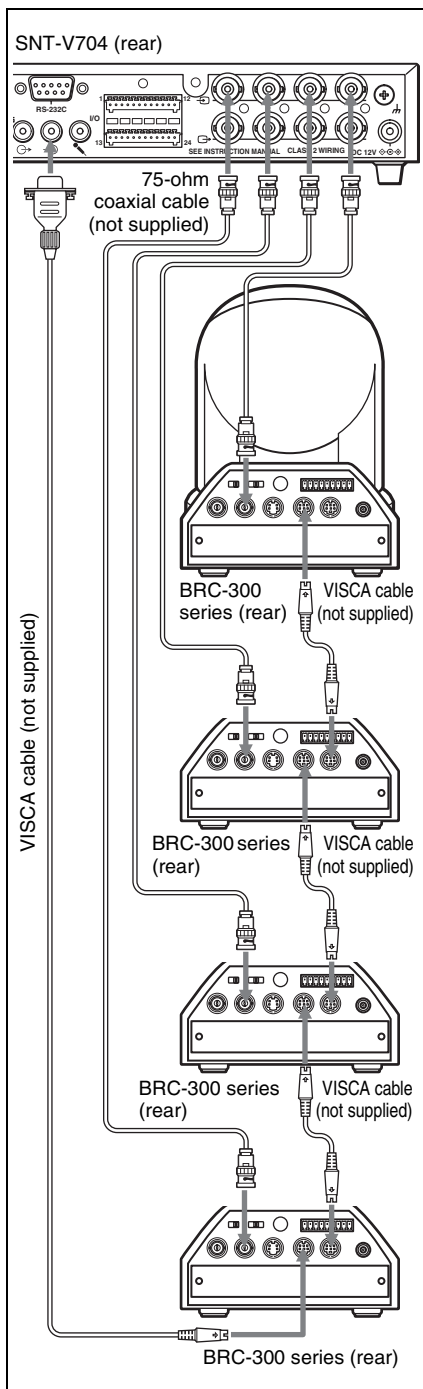
- 1 Connect the  connector 1 to 4 of SNT-V704 and the video output connector of each camera.

Note

When connecting cameras, connect from the  connector 1 to 4 in order. If these are connected at random, this unit may not work properly.

- 2 Connect VISCA RS-232C connectors of SNT-V704 and each camera.

Refer also to the Instruction manuals of the camera for connection of the camera.



Connecting SSC-DC590/DC690 series

Up to four cameras can be connected to SNT-V704 at the same time.

- 1 Connect the ➡ 1 to 4 connectors of SNT-V704 and the video output connector of each SSC-DC590/DC690 series.

Note

When connecting cameras, connect from the ➡ connector 1 to 4 in order. If these are connected at random, this unit may not work properly.

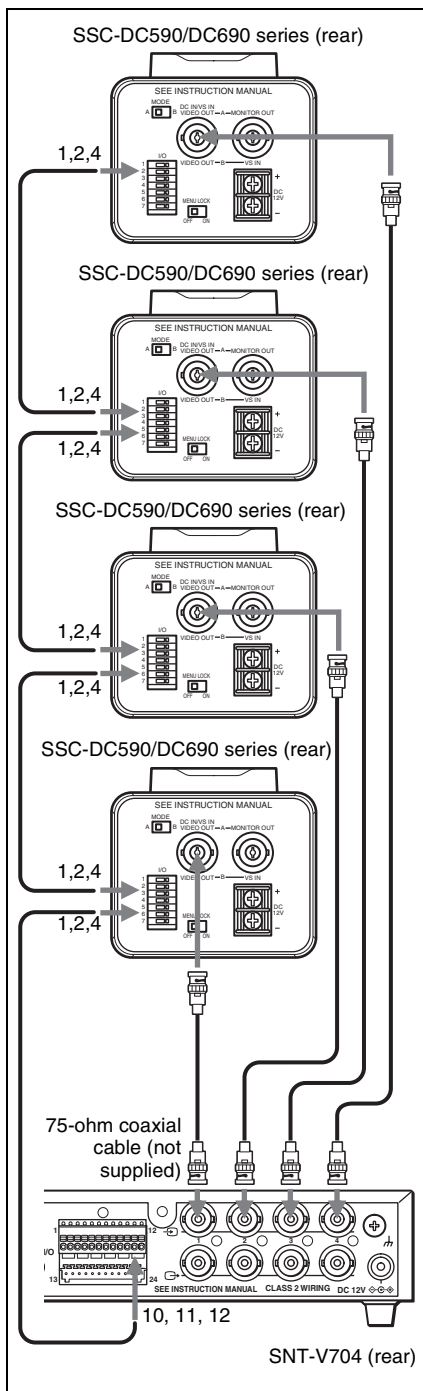
- 2 Connect the I/O port of SNT-V704 and the I/O port of each SSC-DC590/DC690 series as follows:

SNT-V704	SSC-DC590/ DC690
Pin 11 (+)/23 (+)	Pin 1 (+)
Pin 12 (-)/24 (-)	Pin 2 (-)
Pin 22 (GND)	Pin 4 (COM)

For details on the I/O port, see "Pin Assignment and Use of I/O Port" on page 23.

- 3 Set the ADDRESS switch of each SSC-DC590/DC690 series as follows:
 - When connecting to ➡ 1 connector, set the ADDRESS switch to "1".
 - When connecting to ➡ 2 connector, set the ADDRESS switch to "2".
 - When connecting to ➡ 3 connector, set the ADDRESS switch to "3".
 - When connecting to ➡ 4 connector, set the ADDRESS switch to "4".

Refer also to the Instruction manuals of the camera for connection of the camera.



Connecting to a Computer or a Network

To connect to the computer, use a commercially available network cable (cross cable).

To connect to the network, use a commercially available network cable (straight cable).

System Requirements

Processor

Pentium 4, 2GHz or higher (Pentium 4, 3 GHz or higher recommended)

RAM

256 MB or more (512 MB or more recommended)

OS

Windows 2000/ XP

Web browser

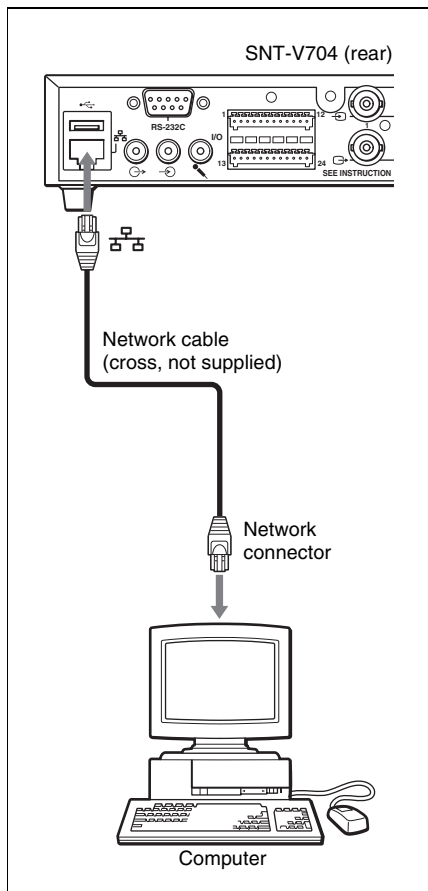
Internet Explorer Ver. 5.5 or Ver. 6.0

JAVA

Java Runtime Environment version 4.0
It can be downloaded from the following URL
<http://java.com>

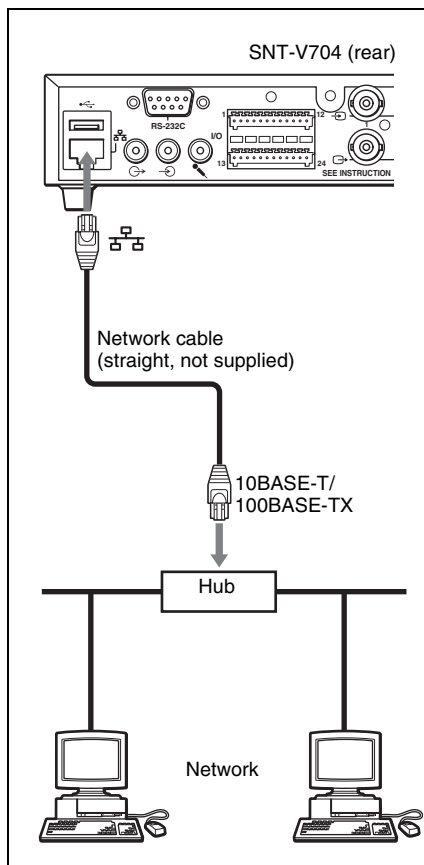
Connecting this Unit to a Computer

Using a commercially available network cable (cross), connect the  (network) port of this unit to the network connector of a computer.



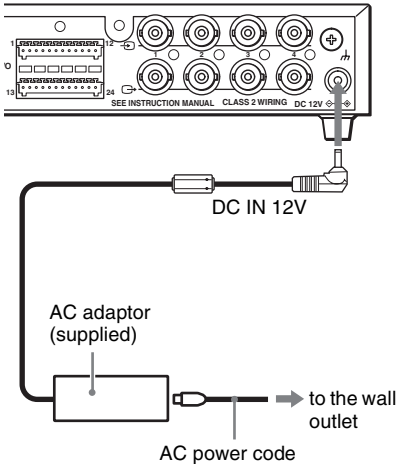
Connecting this Unit to a Local Network

Using a commercially available network cable, connect the  (network) port of this unit to a hub in the network.



Connecting Power

Connect the supplied AC adaptor and the AC power cord as illustrated below.



Assigning the IP Address to this Unit

To connect this unit to a network, you need to assign a new IP address to the unit. Before assigning the IP address, connect the unit to a computer or a network.

For details, see “Connecting to a Computer or a Network” (page 13).

You can assign the IP address in two ways:

- **Using the setup program stored in the supplied CD-ROM**

For details on the operations, see “Assigning the IP Address Using the Setup Program” on page 16.

- **Using the ARP (Address Resolution Protocol) commands**

Open the DOS window on the computer and enter the specified ARP commands.

For details on the operations, see “Assigning the IP Address to this Unit Using ARP Commands” in the User’s Guide stored in the supplied CD-ROM.

Notes

For determining the IP address to be assigned to this unit, consult your system administrator.

Assigning the IP Address Using the Setup Program

- 1 Insert the supplied CD-ROM disc into your CD-ROM drive.
- 2 Double-click the Setup folder in the CD-ROM drive.
- 3 Double-click Setup.exe.
- 4 Install the IP Setup Program to your computer following the wizard displayed.

If the Software License Agreement is displayed, read it carefully and accept the agreement to continue the installation.

5 Start the IP Setup Program.

The program detects the Video Network Station SNT-V704(s) connected on the local network and lists it (them) on the Network tab window.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
08-00-46-12-57-1b	192.168.0.100	SNT-V704	940010	0.71

☒ Obtain an IP address automatically
☐ Use the following IP address
 IP address: _____
 Subnet mask: _____
 Default gateway: _____

☒ Obtain DNS server address automatically
☐ Use the following DNS server address
 Primary DNS server address: _____
 Secondary DNS server address: _____
 Third DNS server address: _____
 Fourth DNS server address: _____

HTTP port No. ☒ 80 ☐ _____ (1024 to 65535)
 Administrator name: _____
 Administrator password: _____

Reboot Cancel OK

6 Click on the SNT-V704 you want to assign a new IP address in the list.

The network settings for the selected SNT-V704 are displayed.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
08-00-46-12-57-1b	192.168.0.100	SNT-V704	940010	0.71

7 Set the IP address.

To obtain the IP address automatically from a DHCP server:

Select **Obtain an IP address automatically**.

☒ Obtain an IP address automatically
☐ Use the following IP address

The IP address, Subnet mask and Default gateway are assigned automatically.

To specify the IP address manually:

Select **Use the following IP address**, and type the IP address, Subnet mask and Default gateway in each box.

☐ Obtain an IP address automatically
☒ Use the following IP address

IP address: 192 . 168 . 0 . 100
 Subnet mask: 255 . 255 . 255 . 0
 Default gateway: _____

8 Set the primary DNS Server address and, if necessary, secondary DNS server address.

To obtain the DNS server addresses automatically:

Select **Obtain DNS server address automatically**.

☒ Obtain DNS server address automatically
☐ Use the following DNS server address

To specify the DNS server addresses manually:
Select **Use the following DNS server address**, and type the Primary DNS server address and Secondary DNS address in each box.

Obtain DNS server address automatically	☐
Use the following DNS server address	☒
Primary DNS server address	192 . 168 . 0 . 200
Secondary DNS server address	192 . 168 . 0 . 201
Third DNS server address	192 . 168 . 0 . 202
Fourth DNS server address	192 . 168 . 0 . 203

Note

The Third DNS server address and Fourth DNS server address are invalid for this unit.

9 Set the HTTP port number.

HTTP port No. (1024 to 65535)

Normally select **80** for the HTTP port No. To use another port number, select the text box and type a port number between 1024 and 65535.

10 Type the Administrator name and Administrator password.

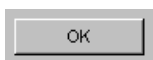
Administrator name
Administrator password

The default settings of both items are “admin.”

Note

You cannot change the Administrator name and Administrator password in this step. To change these items, see “Setting the User – User setting Page” of the User’s Guide stored in the supplied CD-ROM.

11 Confirm that all items are correctly set, then click OK.



If “Setting OK” is displayed, the IP address is correctly assigned.

Accessing this Unit Using the Web Browser

When the IP address has been assigned to this unit, check that you can actually access the unit using the Web browser installed in your computer.

This section explains how to access this unit using the Internet Explorer.

For details on the operations using the Web browser, i.e. for using a Web browser that is not the Internet Explorer, see the User’s Guide stored in the supplied CD-ROM.

1 Start the Web browser on the computer and type the IP address of this unit in the URL box.

Example:

Address

The Welcome page is displayed.



2 Click ActiveX viewer.

The Main Viewer page is displayed and the monitor image(s) from the camera(s) appear(s) on the screen.

When you display the monitor image(s) from the camera(s) for the first time, the Security Warning appears. Click **Yes** and install the ActiveX Control.



Monitor image

Now the IP address assignment is completed.

Note

To operate the welcome page correctly, set the security level of the Internet Explorer to **Medium** or lower, as follows:

- 1** Select **Tool** from the menu bar of Internet Explorer, then select **Internet Options** and **Security** tab in sequence.
- 2** Click the **Internet** icon (when using the camera(s) via the Internet) or **Local intranet** icon (when using this unit via a local network).
- 3** Set the slider to **Medium** or lower. (If the slider is not displayed, click **Default Level**.)

Notes

- When you install ActiveX viewer on Windows 2000 or Windows XP, you should have logged in the computer as the Administrator.
- If Automatic configuration is enabled in the Local Area Network (LAN) Settings on Internet Explorer, the image may not be displayed. In this case, disable Automatic configuration and set the Proxy server manually. For setting the Proxy server, consult your network administrator.
- The page may not be displayed correctly if you use antivirus software in your computer.

Precautions

This Sony product has been designed with safety in mind. However, if not used properly electrical products can cause fires which may lead to serious body injury. To avoid such accidents, be sure to heed the following.

Heed the safety precautions

Be sure to follow the general safety precautions, and the “Operating Precautions.”

In case of a breakdown

In case of a system breakdown, discontinue use and contact your authorized Sony dealer.

In case of abnormal operation

- If the unit emits smoke or an unusual smell,
 - If water or other foreign objects enter the cabinet, or
 - If you drop the unit or damage the cabinet:
- 1 Disconnect the the power cable and the connecting cables.
 - 2 Contact your authorized Sony dealer or the store where you purchased the product.

Operating Precautions

Operating or storage location

Avoid operating or storing this unit in the following locations:

- Extremely hot or cold places
(Operating temperature:
–10°C to +40°C [14°F to 104°F])
- Exposed to direct sunlight for a long time, or close to heating equipment (e.g., near heaters)
- Close to sources of strong magnetism
- Close to sources of powerful electromagnetic radiation, such as radios or TV transmitters
- Locations subject to strong vibration or shock

Ventilation

To prevent heat buildup, do not block air circulation around this unit.

Transportation

When transporting this unit, repack it as originally packed at the factory or in materials of equal quality.

Cleaning

- Use a soft, dry cloth to clean the external surfaces of this unit. Stubborn stains can be removed using a soft cloth dampened with a small quantity of detergent solution, then wipe dry.
- Do not use volatile solvents such as alcohol, benzene or thinners as they may damage the surface finishes.

Specifications

System/network

CPU	64-bit RISC processor
RAM	128 MB including the built-in image memory of about 32 MB
Protocol	TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (server/client), SMTP (client), DHCP (client), DNC (client), NTP (client) SNMP (MIB-2)
Image size	NTSC 720 × 480, 640 × 480, 320 × 240 PAL 720 × 576, 640 × 480, 320 × 240
Compression format	MotionJPEG, MPEG4
Image quality (compression rate)	MotionJPEG: LEVEL1 - LEVEL10 (10 step) MPEG4: 64 kbps to 2048 kbps
Frame rate	NTSC Max. 30 FPS (720 × 480) PAL Max. 25 FPS (720 × 480)
Web browser	Internet Explorer Ver. 5.5 or 6.0 (Available OS: Windows 2000/ XP)
Computer environments (Windows)	CPU: Pentium 4, 2 GHz or higher (Pentium 4, 3 GHz or higher recommended) RAM: 256 MB or more (512 MB or more recommended) Display size: 1024 × 768, True Color or more
Maximum user access	50 users
Network security	Password (basic authentication), IP filtering
Other functions	Activity detection, OSD function, Dynamic masking function, Image trimming, Built-in clock, etc.

Interface

Network port	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45)
I/O port	Sensor input 1 to 4: 3.3 to 24 V DC device supported (photo coupler inputs electrically isolated from this unit) Alarm output 1 to 4: 24 V DC or less, 1 A (mechanical relay outputs electrically isolated from the camera)
Serial interface	Transparency type RS-232C, RS- 422A/RS-485
Video input	➡ 1 to 4: BNC, 1.0 Vp-p, 75 ohms, unbalanced, sync negative
Through video output	➡ 1 to 4: BNC, 1.0 Vp-p, 75 ohms, unbalanced, sync negative
Mic input	φ3.5 mm (5/32 inches), Mini-plug, 20 mV/200 mV, plug-in power system (rated vantage 5V), unbalanced
Line input	φ3.5 mm (5/32 inches), Mini-plug, 1.1 Vrms monaural × 2ch, High impedance, unbalanced
Line output	φ3.5 mm (5/32 inches), Mini-plug, 1.1 Vrms monaural × 2ch, Low impedance, unbalanced
USB connector	USB 2.0 (Support for USB Mass storage only)

Others

Power supply	12 V DC
Current consumption	1.5 A max
Power consumption	18 W max
Operating temperature	−10 °C to 40 °C (14 °F to 104 °F)
Storage temperature	−20 °C to 60 °C (−4 °F to 140 °F)
Operating humidity	20 to 80 %
Storage humidity	20 to 95 %
Dimensions (l/d/h)	210 × 202 × 42 mm (8 ³ / ₈ × 8 × 1 ¹¹ / ₁₆ inches) excluding protruding parts
Mass	Approx. 1.2 kg (2 lb 10 oz)

Supplied accessories

- AC adaptor (1)
- AC power cord (1)
- CD-ROM (setup program and User's Guide) (1)
- I/O receptacle (2)
- Installation Manual (this document) (1)
- B&P Warranty Booklet (1)

Design and specifications are subject to change without notice.

Regular parts replacement

Some of the parts that make up this product (electrolytic condenser, for example) need replacing regularly depending on their life expectancies.

The lives of parts differ according to the environment or condition in which this product is used and the length of time it is used, so we recommend regular checks.

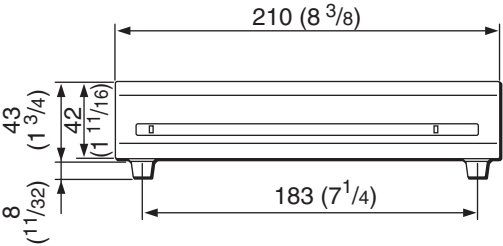
Consult the dealer from whom you bought it for details.



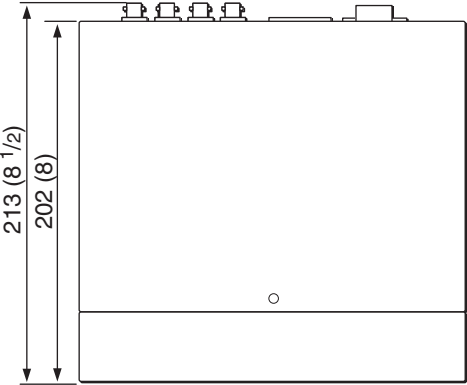
Others

Dimensions

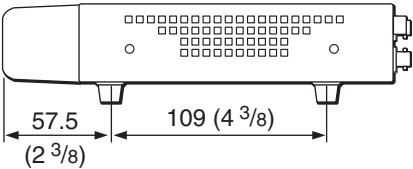
Front



Top



Right Side

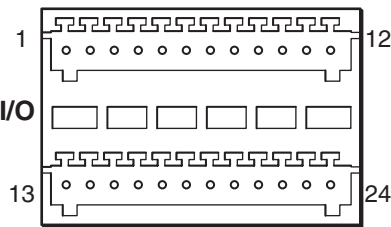


Unit: mm (inches)

You can mount the unit in the rack using the screw holes for securing the rubber feet.

Pin Assignment and Use of I/O Port

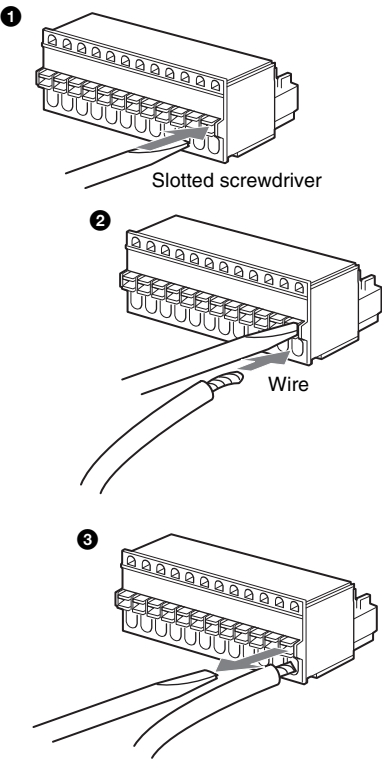
Pin assignment of I/O port



Pin No.	Pin name
1	Sensor In 1 +
2	Sensor In 1 –
3	Sensor In 2 +
4	Sensor In 2 –
5	Sensor In 3 +
6	Sensor In 3 –
7	Sensor In 4 +
8	Sensor In 4 –
9	VDD (+5V)
10	GND
11	+RXD (RS-422A/485)
12	–RXD (RS-422A/485)
13	Alarm Out 1 +
14	Alarm Out 1 –
15	Alarm Out 2 +
16	Alarm Out 2 –
17	Alarm Out 3 +
18	Alarm Out 3 –
19	Alarm Out 4 +
20	Alarm Out 4 –
21	VDD (+5V)
22	GND
23	+ TXD (RS-422A/485)
24	– TXD (RS-422A/485)

Using the I/O receptacle

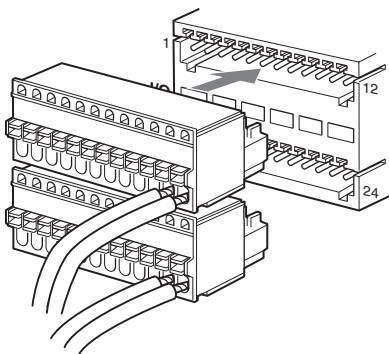
- 1 Insert a small slotted screwdriver into the upper or lower slot of the hole you want to connect a wire to (AWG No. 28 to 18). Hold down the screwdriver and insert the wire, then release the screwdriver.



Repeat this procedure to connect all required wires.

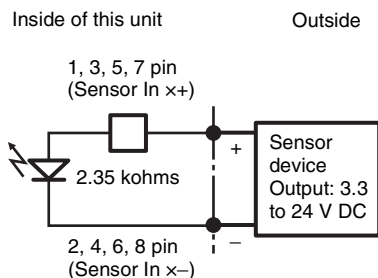
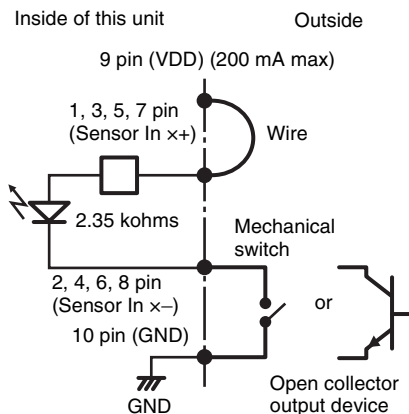
Others

- 2** Insert the I/O receptacle into the I/O port on the rear of this unit.

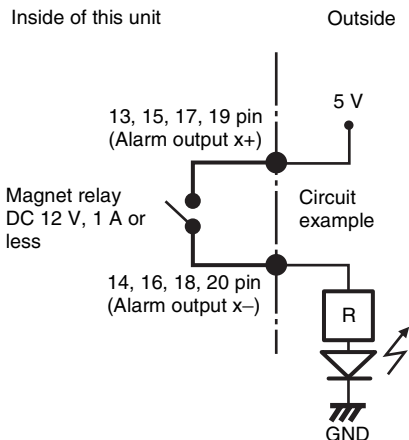


Wiring diagram for sensor input

Mechanical switch/open collector output device



Wiring diagram for alarm output



AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écartier tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

Adaptateur secteur

N° de modèle : MPA-AC1 (SONY)

ATTENTION : Cet appareil ne doit être utilisé qu'avec l'adaptateur secteur fourni. L'utilisation avec un autre adaptateur secteur fait courir un risque d'incendie ou autre.

AVERTISSEMENT

Cet appareil ne comporte pas d'interrupteur d'alimentation. Le dispositif de déconnexion de cet appareil est la fiche secteur de l'adaptateur secteur.

Vous devez utiliser la fiche secteur de cet équipement pour le déconnecter du secteur. Veillez à ce que la prise de courant se trouve près de l'équipement et qu'elle soit facilement accessible. En cas de fonctionnement anormal, débranchez la fiche secteur.

PRECAUTION

Cette installation doit être effectuée par un technicien qualifié et être conforme à tous les codes locaux.

IMPORTANT

La plaquette signalétique se trouve au-dessous du produit.

ATTENTION

Des champs électromagnétiques à des fréquences spécifiques peuvent avoir une incidence sur l'image de cet appareil.

PRECAUTION pour le port réseau local

Pour la sécurité, ne connectez pas le port réseau local à un périphérique réseau susceptible de présenter une tension excessive.

Pour les utilisateurs en Europe Avertissement

Il s'agit d'un produit Classe A. Dans un environnement domestique, cet appareil peut provoquer des interférences radio, dans ce cas l'utilisateur peut être amené à prendre des mesures appropriées.

Si des interférences se produisent, contactez votre service après-vente agréé Sony.

Pour les utilisateurs au Canada

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Table des matières

Description générale

Caractéristiques	3
Accessoires fournis	5
Notes sur les manuels fournis	6
Noms des manuels	6
Utilisation des manuels sur le CD-ROM	6
Emplacement et fonctions des pièces et commandes	8

Installation et raccordements de base

Raccordement de la caméra	11
Raccordement à un ordinateur ou à un réseau	13
Configuration système requise ...	13
Raccordement de cet appareil à un ordinateur	14
Raccordement de cet appareil à un réseau local	14
Alimentation à raccorder	15
Attribution d'une adresse IP à cet appareil.....	15
Attribution de l'adresse IP à l'aide du programme d'installation	16
Accès à cet appareil avec le navigateur Internet	17

Autres informations

Précautions	19
Précautions d'utilisation	19
Spécifications	20
Dimensions	22
Brochage et utilisation du port I/O (E/S)	23

Caractéristiques

Possibilité de connexion simultanée de quatre caméras

Le SNT-V704 est équipé de quatre connecteurs d'entrée vidéo de sorte qu'il est possible d'y raccorder jusqu'à quatre caméras en même temps. Toutes les images des caméras connectées peuvent être affichées en même temps sur l'écran divisé en 4.

Surveillance sur un réseau

Cet appareil permet de surveiller en direct les images et le son de la caméra connectée à l'aide du navigateur Internet d'un ordinateur.

Formats de compression vidéo MPEG4 et MotionJPEG

L'adoption de deux formats de compression vidéo, MPEG4 et MotionJPEG, permet une transmission en continu régulière d'images animées à raison de 30 images/seconde (format FULL D1).

Transmission audio

Cet appareil est doté d'une entrée pour micro auto-alimenté (tension nominale : 5 V CC, minijack, mono) et d'une entrée de ligne (minijack, mono × 2 canaux) permettant de transmettre le son si l'on branche un micro et un amplificateur audio en vente dans le commerce.

Possibilité de raccorder des enceintes externes

Cet appareil est doté d'une prise de sortie de ligne (minijack, mono × 2 canaux) permettant de brancher des enceintes amplifiées en vente dans le commerce pour la transmission du son sur un réseau.

Caméras vidéo Sony pouvant être commandées

Cet appareil permet de connecter les caméras vidéo Sony suivantes et de les commander sur un réseau : Série BRC-300, EVI-D100, EVI-D70, SSC-D690/590

Fonction de masquage dynamique

Vous pouvez masquer deux parties de l'image à transmettre pour chacune des caméras connectées. Les parties masquées peuvent être agrandies, réduites ou déplacées en fonction des opérations de panoramique, inclinaison et zoom de la caméra pour que les mêmes parties restent toujours cachées. La fonction de masquage n'est disponible que pour les caméras vidéo Sony pouvant être commandées par cet appareil.

Enregistrement d'images dans la mémoire interne ou une mémoire flash USB (en vente dans le commerce)

Vous pouvez enregistrer des images fixes filmées par une ou plusieurs caméras dans la mémoire interne (32 Mo environ) ou dans une mémoire flash USB recommandée connectée au connecteur USB.

L'enregistrement d'une image fixe peut être déclenché par l'entrée (les entrées) d'un capteur externe, la fonction embarquée de détection d'activité ou le déclencheur manuel. Vous pouvez également enregistrer des images fixes séquentiellement pendant une durée déterminée avant et après le déclenchement. L'enregistrement périodique d'images fixes est également possible.

Transmission des images par courrier électronique ou serveur FTP

L'envoi d'une image fixe depuis cet appareil comme pièce jointe à un e-mail ou vers un serveur FTP peut être déclenché par l'entrée d'un capteur externe, la fonction embarquée de détection d'activité ou le déclencheur manuel. L'envoi d'images fixes séquentiellement pendant une durée déterminée avant et après le déclenchement à un serveur FTP ou leur envoi périodique est également possible.

Si vous utilisez le logiciel client FTP de l'ordinateur, vous pouvez également rechercher et recevoir des images fixes de la mémoire interne ou d'une mémoire flash USB connectée au connecteur USB de cet appareil.

Positions prédéfinies et programmes Tour

Vous pouvez sauvegarder jusqu'à 16 positions prédéfinies (positions de panoramique, inclinaison et zoom) et activer jusqu'à 5 schémas de programmes Tour (programmation des actions automatiques pour le panoramique, l'inclinaison et le zoom). L'activation des positions prédéfinies peut être synchronisée avec l'entrée d'un capteur externe ou la fonction embarquée de détection d'activité.

Sortie d'alarme

Cet appareil comporte quatre sorties d'alarme. Vous pouvez les utiliser pour une commande de périphériques synchronisée avec l'entrée (les entrées) d'un capteur externe, la fonction embarquée de détection d'activité, le déclencheur manuel, la fonction Day/Night ou le programmeur.

Interface RS-232C, RS-422A/RS-485 transparente

En raccordant des périphériques à cet appareil via l'interface RS-232C ou RS-422A/RS-485, vous pouvez les commander depuis l'ordinateur sur le réseau et en recevoir les données.

- N'oubliez pas que les images ou le son que vous surveillez peuvent être protégés par les lois sur la vie privée ou par d'autres droits légaux, et la responsabilité de respecter les lois applicables vous appartient à vous seul(e).
- L'accès aux images et au son n'est protégé que par le nom d'utilisateur et le mot de passe que vous avez enregistrés. Aucune autre authentification n'est effectuée et aucun autre filtrage protecteur n'est exécuté par le service. Ce service étant fourni sur Internet, le risque existe que l'image ou le son que vous surveillez soient vus ou utilisés par des tiers sur le réseau.

AVIS AUX UTILISATEURS

© 2005 Sony Corporation. Tous droits réservés. Ce manuel ou le logiciel qui y est décrit ne doit pas être, même partiellement, reproduit, traduit ou réduit sous une forme lisible par les ordinateurs sans l'autorisation écrite préalable de Sony Corporation.

SONY CORPORATION NE DONNE AUCUNE GARANTIE POUR CE MANUEL, LE LOGICIEL OU TOUTE INFORMATION QU'ILS CONTIENNENT ET DÉCLINE EXPRESSÉMENT PAR LES PRÉSENTES TOUTE GARANTIE TACITE DE QUALITÉ MARCHANDE OU D'APTITUDE À UN USAGE PARTICULIER POUR CE MANUEL, LE LOGICIEL OU TOUTE INFORMATION QU'ILS CONTIENNENT. EN AUCUN CAS, SONY CORPORATION NE POURRA ÊTRE TENU RESPONSABLE DE DOMMAGES ACCESSOIRES, INDIRECTES OU PARTICULIERS QU'ILS SOIENT BASÉS SUR LA RESPONSABILITÉ CIVILE, LE CONTRAT OU AUTRE, DUS OU AFFÉRENTS À CE MANUEL, AU LOGICIEL OU À TOUTE AUTRE INFORMATION QU'ILS CONTIENNENT OU À LEUR UTILISATION.

Sony Corporation se réserve le droit de modifier ce manuel ou les informations qu'il contient à tout moment sans préavis. Le logiciel décrit dans ce manuel peut également être régi par les clauses d'un contrat de licence utilisateur séparé.

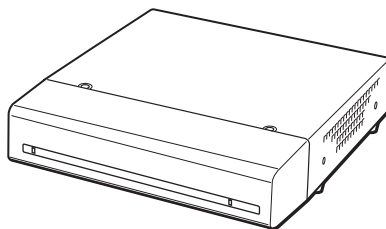
- « IPELA » et **IPELA** sont des marques de Sony Corporation.
- Microsoft, Windows, Internet Explorer et MS-DOS sont des marques déposées de Microsoft Corporation aux États-Unis et/ou dans d'autres pays.
- Java est une marque de Sun Microsystems, Inc. aux États-Unis et dans d'autres pays.
- Intel et Pentium sont des marques déposées d'Intel Corporation ou de ses filiales aux États-Unis et dans d'autres pays.
- Adobe, Acrobat et Adobe Reader sont des marques d'Adobe Systems Incorporated aux États-Unis et/ou dans d'autres pays.

Tous les autres noms de société et de produit sont des marques ou des marques déposées des sociétés respectives ou de leurs fabricants respectifs.

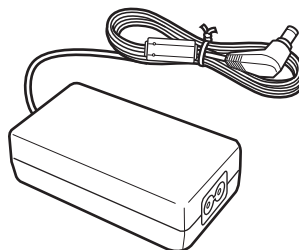
Accessoires fournis

Au déballage, assurez-vous qu'aucun des accessoires fournis ne manque.

Appareil principal (1)

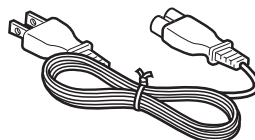


Adaptateur secteur (1)

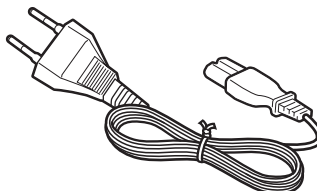


Cordon d'alimentation secteur (1)

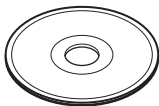
Modèle USA et Canada



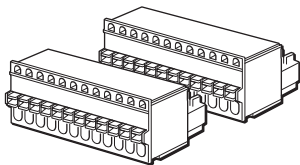
Modèle européen



CD-ROM (contenant le programme d'installation et le Guide de l'utilisateur) (1)



Prise d'E/S (2)



Manuel d'installation (ce document) (1)

Livret de garantie B&P (1)

Notes sur les manuels fournis

Noms des manuels

Les manuels suivants sont fournis avec cet appareil.

Manuel d'installation (ce document)

Le manuel d'installation décrit les noms et fonctions des pièces, l'installation et les raccordements de cet appareil, etc. Lisez-le impérativement avant d'utiliser cet appareil.

Guide de l'utilisateur (sur le CD-ROM)

Le Guide de l'utilisateur décrit l'installation de cet appareil et les opérations depuis le navigateur Internet.

Pour ouvrir le Guide de l'utilisateur, voir « Utilisation des manuels sur le CD-ROM » ci-dessous.

Utilisation des manuels sur le CD-ROM

Le CD-ROM fourni contient les Guides de l'utilisateur pour les SNT-V704 (versions japonaise, anglaise, française, allemande, espagnole, italienne et chinoise).

Configuration système requise de CD-ROM

La configuration suivante est requise pour l'accès au CD-ROM fourni :

- Ordinateur : Ordinateur avec processeur Intel Pentium
Mémoire installée : 64 Mo ou plus
Lecteur de CD-ROM : x 8 ou plus puissant
- Écran : Écran avec une résolution de 800 x 600 ou plus

- Système d'exploitation : Microsoft Windows Millennium Edition, Windows 2000 Service Pack 2, Windows XP Professionnel ou Édition Familiale

Si ces conditions ne sont pas satisfaites, l'accès au CD-ROM peut être lent ou impossible.

Préparation

Pour pouvoir ouvrir le Guide de l'utilisateur se trouvant sur le CD-ROM, le logiciel Adobe Acrobat Reader Version 4.0 ou plus récente ou Adobe Reader Version 6.0 ou plus récente doit être installé sur l'ordinateur.

Remarque

Si le logiciel Adobe Acrobat Reader ou Adobe Reader n'est pas installé sur l'ordinateur, vous pouvez le télécharger à l'adresse suivante :

<http://www.adobe.com/products/acrobat/readstep2.html>

Lecture du manuel sur le CD-ROM

Pour lire le Guide de l'utilisateur se trouvant sur le CD-ROM, procédez comme suit :

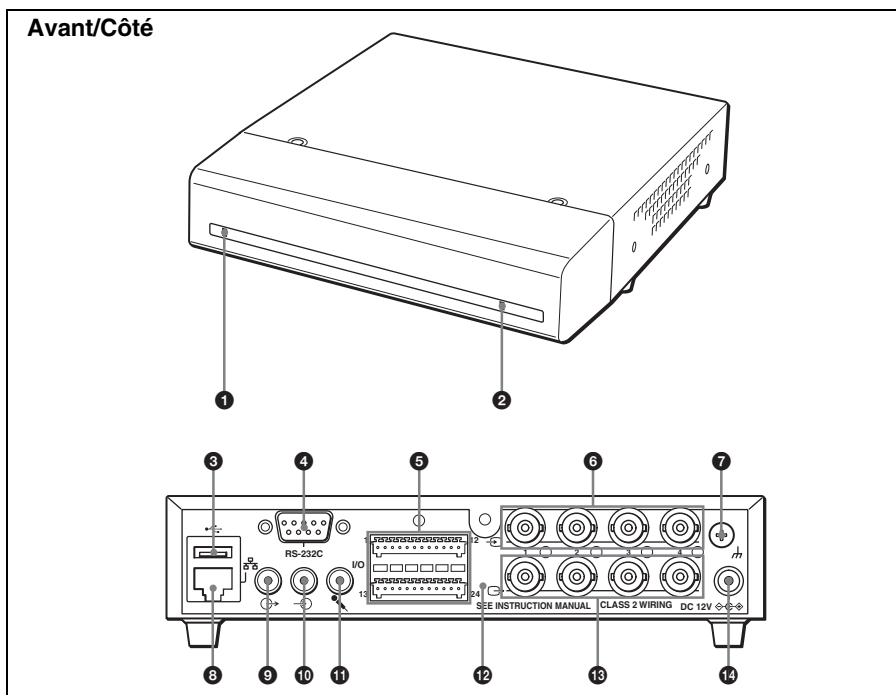
- 1 Insérez le CD-ROM fourni dans le lecteur de CD-ROM.
Après un court instant, une fenêtre affichant les fichiers du CD-ROM s'ouvre.
- 2 Double-cliquez sur le fichier PDF de le SNT-V704 intitulé « Française ».
L'application est lancée, puis la page de couverture du Mode d'emploi du SNT-V704 s'affiche.
Cliquez sur un élément de la Table des matières pour sauter à la page concernée.

Remarque

Si vous égarez le CD-ROM ou ne parvenez pas à en lire le contenu (en raison d'une défaillance du matériel, par exemple), adressez-vous au service après-vente Sony.

Emplacement et fonctions des pièces et commandes

Avant/Côté



❶ Témoin POWER (alimentation) (vert)

Ce témoin s'allume lorsque l'appareil est sous tension.

Pour plus d'informations sur le paramétrage du menu de l'administrateur, consultez le Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.

❷ Témoin NETWORK (réseau) (orange/vert)

Ce témoin clignote en orange lorsque cet appareil est connecté à un réseau 10BASE-T ; il clignote en vert lorsqu'il est connecté à un réseau 100BASE-TX. Le témoin s'éteint lorsque cet appareil n'est pas connecté au réseau.

❸ Connecteurs USB

Une mémoire flash USB en vente dans le commerce, etc., peut être connectée. Lorsque vous connectez un disque dur USB, veillez à ce qu'il soit alimenté par un appareil externe.

Remarque

Vous ne pouvez pas utiliser un disque dur USB alimenté par le port USB. Le disque dur USB doit être formaté en système de fichiers FAT.

❹ Connecteur RS-232C (D-sub 9 broches)

Permet le raccordement au connecteur VISCA RS-232C de la (les) caméra(s).

5 Port I/O (E/S) (Input/Output, Entrée/Sortie)

Ce port comporte un port RS-422A/RS-485, quatre entrées de capteur et quatre sorties d'alarme.

Le port RS-422A/RS-485 permet de raccorder des périphériques à cet appareil via l'interface RS-422A/RS-485 et de les commander depuis l'ordinateur ou d'en recevoir les données via le réseau.

L'entrée du capteur est utilisée comme une entrée d'alarme et permet de synchroniser le fonctionnement de la caméra avec une application de messagerie électronique ou autre.

Les sorties d'alarme permettent une commande de périphériques synchronisée avec l'entrée d'un capteur externe, la fonction embarquée de détection d'activité, le déclencheur manuel, la fonction Day/Night ou la fonction de programmeur.

Pour plus d'informations sur les différentes fonctions et les paramétrages requis, voir le Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.

Pour le brochage et le câblage, voir « Brochage et utilisation du port I/O (E/S) » à la page 23.

6 Connecteurs (entrée vidéo) 1 à 4

Chaque connecteur reçoit les images d'une à quatre caméras sous forme de signaux composites.

Pour le raccordement de la caméra consultez son mode d'emploi.

7 Borne (terre)

Cette borne permet de relier le châssis à la terre.

8 Port (réseau)

Raccordez ce port à un concentrateur ou à un ordinateur sur le réseau 10BASE-T ou 100BASE-TX à l'aide d'un câble réseau (UTP, catégorie 5).

Attention

En cas d'utilisation d'un câble réseau local : par mesure de sécurité, ne raccordez pas ce port à un connecteur de câblage de périphérique susceptible de présenter une tension excessive.

9 Connecteur (sortie de ligne) (mini-jack, mono 2 canaux)

Permet de raccorder des enceintes amplifiées en vente dans le commerce. Vous pouvez raccorder des enceintes ayant les spécifications suivantes à cette caméra.

Type : Enceinte amplifiée

Impédance : Impédance d'entrée
4,7 kohms ou plus

Fiche : Mini-fiche ø3,5 mm

10 Prise (entrée de ligne) (mini-jack, mono 2 canaux)

Pour le raccordement à la sortie de ligne d'un appareil audio.

11 Prise (entrée de micro) (mini-jack, mono)

Permet de raccorder un micro en vente dans le commerce. Cette prise prend en charge des micros autoalimentés (tension nominale : 5 V CC).

Vous pouvez raccorder des micros ayant les spécifications suivantes à cette caméra.

Type : Micro à condensateur électrique autoalimenté, système autoalimenté

Fiche : Mini-fiche ø3,5 mm

12 Interrupteur de réinitialisation

Lorsque vous mettez l'appareil sous tension en appuyant sur le poussoir avec un objet pointu, les paramètres sont ramenés aux réglages d'usine.

13 Connecteurs (sortie vidéo) 1 à 4 (type BNC)

Émettent le signal vidéo composite reçu à l'un des connecteurs  1 à 4 vers un magnétoscope ou un moniteur TV via cet appareil. Raccordez ce port au connecteur d'entrée vidéo composite d'un magnétoscope, moniteur TV, etc.

Remarque

Lorsque les câbles sont connectés aux connecteurs  (sortie vidéo) 1 à 4 (type BNC), la borne 75 ohms à l'intérieur de la caméra est automatiquement désactivée. De plus, l'image vidéo blanchit si les 75 ohms ne sont pas désactivés dans l'équipement connecté. Ceci n'est pas une anomalie. Pour le raccordement aux connecteurs  (sortie vidéo), assurez-vous de désactiver les 75 ohms dans l'équipement connecté.

14 **Connecteur DC 12 V (entrée d'alimentation)**

Raccordez cette borne à un système d'alimentation de 12 V CC ou 24 V CA.

Raccordement de la caméra

Caméras pouvant être commandées

Le SNT-V704 vous permet de commander les caméras vidéo suivantes :

■ Caméras fabriquées par Sony

BRC-300
EVI-D100
EVI-D70
SSC-DC590/DC690

■ Caméras d'autres fabricants

Consultez le Guide de l'Utilisateur.

Chaque caméra doit être paramétrée. Pour plus d'informations, voir « Paramétrage de la caméra » dans le Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.

Raccordement des BRC-300/300P, EVI-D100/D100P et EVI-D70/D70P

Jusqu'à quatre caméras peuvent être connectées simultanément au SNT-V704.

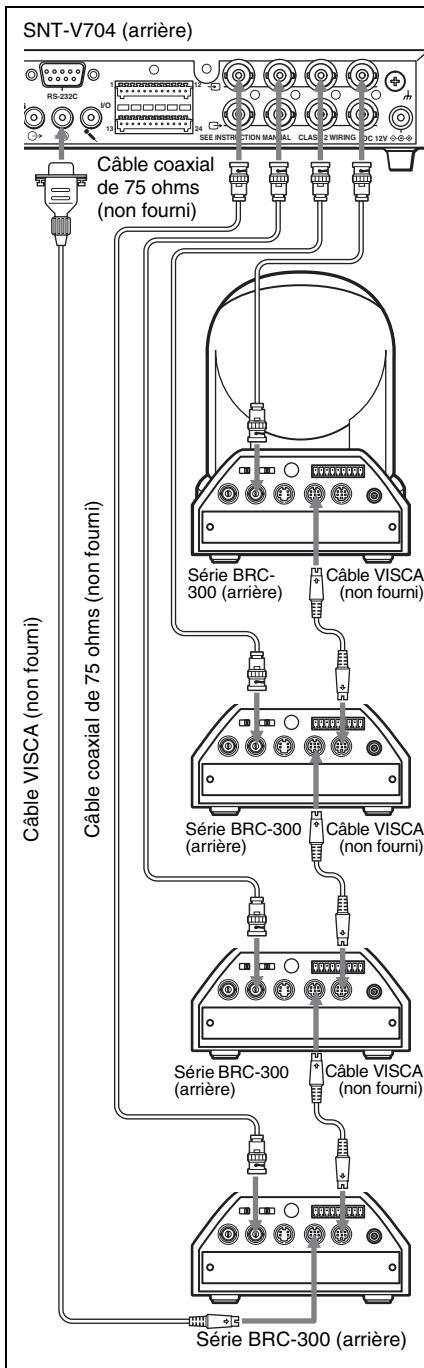
- 1 Raccordez le connecteur ① 1 à 4 du SNT-V704 au connecteur de sortie vidéo de chaque caméra.

Remarque

Lorsque vous connectez les caméras, effectuez le branchement des connecteurs ① 1 à 4 dans cet ordre. Si vous raccordez les connecteurs dans un autre ordre, il se peut que l'appareil ne fonctionne pas correctement.

- 2 Raccordez les connecteurs VISCA RS-232C du SNT-V704 à ceux des caméras.

Pour le raccordement de la caméra consultez également son mode d'emploi.



Raccordement de caméras de la série SSC-DC590/DC690

Jusqu'à quatre caméras peuvent être connectées simultanément au SNT-V704.

- 1 Raccordez les connecteurs ① 1 à 4 du SNT-V704 au connecteur de sortie vidéo de chaque caméra de la série SSC-DC590/DC690.

Remarque

Lorsque vous connectez les caméras, effectuez le branchement des connecteurs ① 1 à 4 dans cet ordre. Si vous raccordez les connecteurs dans un autre ordre, il se peut que l'appareil ne fonctionne pas correctement.

- 2 Raccordez le port I/O (E/S) du SNT-V704 au port I/O (E/S) de chaque caméra de la série SSC-DC590/DC690 comme suit :

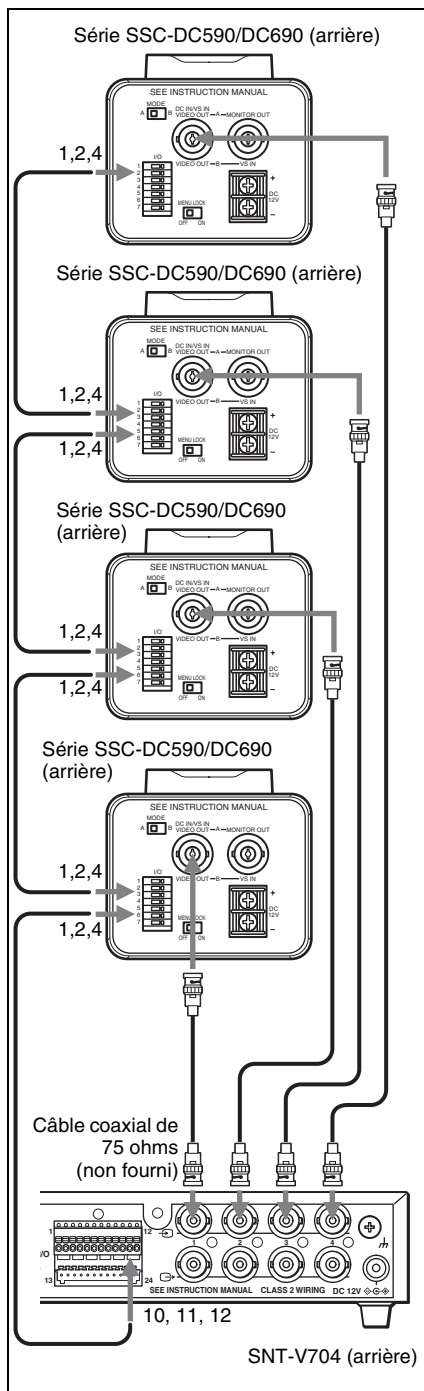
SNT-V704	SSC-DC590/ DC690
Broche 11 (+)/23 (+)	Broche 1 (+)
Broche 12 (-)/24 (-)	Broche 2 (-)
Broche 22 (Terre)	Broche 4 (COM)

Pour plus d'informations sur le port I/O (E/S), voir « Brochage et utilisation du port I/O (E/S) » à la page 23.

- 3 Placez le commutateur ADDRESS de chaque caméra de la série SSC-DC590/DC690 comme suit :

- Pour le raccordement au connecteur ① 1, placez le commutateur ADDRESS sur « 1 ».
- Pour le raccordement au connecteur ① 2, placez le commutateur ADDRESS sur « 2 ».
- Pour le raccordement au connecteur ① 3, placez le commutateur ADDRESS sur « 3 ».
- Pour le raccordement au connecteur ① 4, placez le commutateur ADDRESS sur « 4 ».

Pour le raccordement de la caméra consultez également son mode d'emploi.



Raccordement à un ordinateur ou à un réseau

Pour la connexion à l'ordinateur, utilisez un câble réseau en vente dans le commerce (câble croisé).

Pour la connexion au réseau, utilisez un câble réseau en vente dans le commerce (câble droit).

Configuration système requise

Processeur

Pentium 4, 2 GHz ou plus puissant (Pentium 4, 3 GHz ou plus puissant recommandé)

Mémoire vive (RAM)

256 Mo ou plus (512 Mo ou plus recommandés)

Système d'exploitation

Windows 2000/XP

Navigateur Internet

Internet Explorer Ver. 5.5 ou Ver. 6.0

JAVA

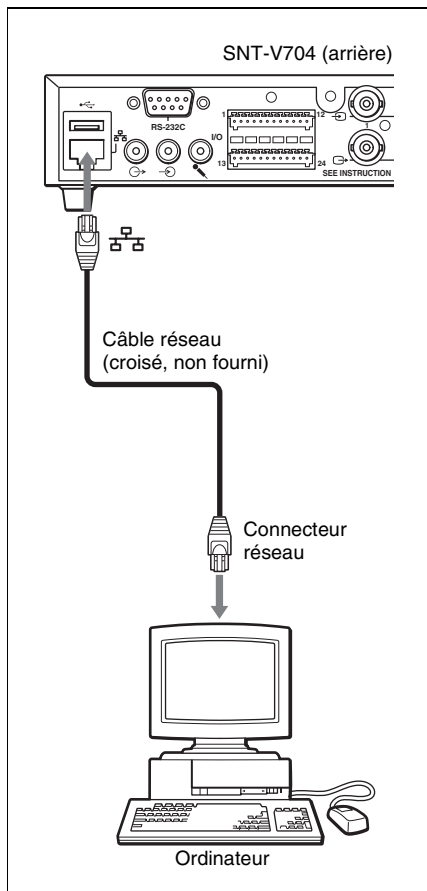
Environnement d'exécution Java version 4.0

Il est possible de le télécharger à l'adresse suivante

<http://java.com>

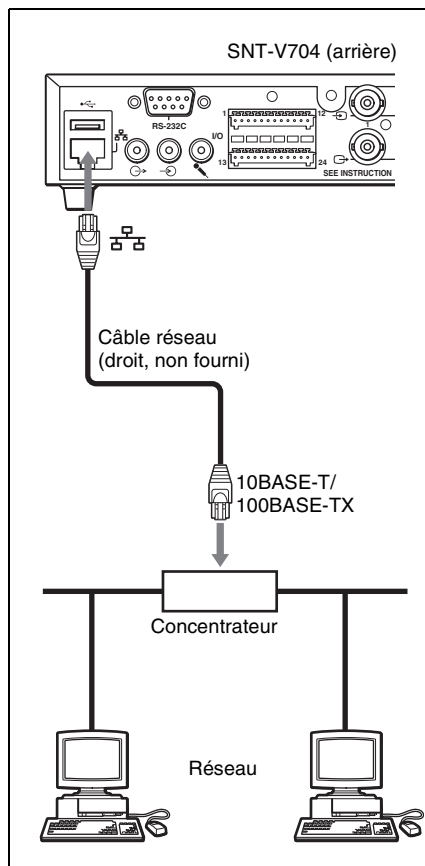
Raccordement de cet appareil à un ordinateur

Raccordez le port  (réseau) de cet appareil au connecteur réseau de l'ordinateur à l'aide d'un câble réseau (croisé) en vente dans le commerce.



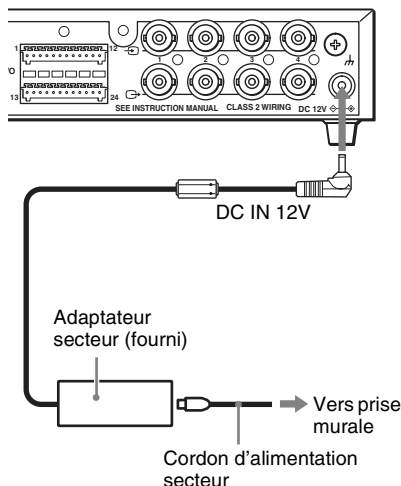
Raccordement de cet appareil à un réseau local

Raccordez le port  (réseau) de cet appareil à un concentrateur du réseau à l'aide d'un câble réseau en vente dans le commerce.



Alimentation à raccorder

Branchez l'adaptateur secteur fourni et le cordon d'alimentation comme illustré ci-dessous.



Attribution d'une adresse IP à cet appareil

Pour connecter cet appareil à un réseau, vous devez lui attribuer une nouvelle adresse IP. Avant l'attribution d'une adresse IP, raccordez cet appareil à un ordinateur ou à un réseau.

Pour plus d'informations, voir « Raccordement à un ordinateur ou à un réseau » (page 13).

Vous pouvez attribuer l'adresse IP de deux manières :

- **Utilisation du programme d'installation sur le CD-ROM fourni**

Pour plus d'informations sur les opérations, voir « Attribution de l'adresse IP à l'aide du programme d'installation » à la page 16.

- **Utilisation des commandes ARP (Address Resolution Protocol)**

Ouvrez une fenêtre DOS sur l'ordinateur et saisissez les commandes ARP spécifiées.

Pour plus d'informations sur les opérations, voir « Attribution d'une adresse IP à cet appareil à l'aide des commandes ARP » dans le Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.

Remarques

Pour déterminer l'adresse IP à attribuer à cet appareil, consultez votre administrateur système.

Attribution de l'adresse IP à l'aide du programme d'installation

- 1 Insérez le CD-ROM fourni dans le lecteur CD-ROM.
- 2 Double-cliquez sur le dossier Setup sur le lecteur CD-ROM.
- 3 Double-cliquez sur Setup.exe.
- 4 Installez IP Setup Program sur l'ordinateur en suivant les instructions de l'assistant à l'écran.

Si le contrat de licence d'utilisation du logiciel s'affiche, lisez-le attentivement et acceptez-le pour pouvoir poursuivre l'installation.

5 Démarrez IP Setup Program.

Le programme détecte le ou les serveurs réseau vidéo SNT-V704 connectés sur le réseau local et en donne la liste dans la fenêtre de l'onglet Network.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
08-00-46-12-57-b6	192.168.0.100	SNT-V704	340010	0.71

6 Cliquez sur le SNT-V704 auquel vous désirez attribuer une nouvelle adresse IP sur la liste.

Les paramètres réseau pour SNT-V704 sélectionné s'affichent.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
08-00-46-12-57-b6	192.168.0.100	SNT-V704	340010	0.71

7 Spécifiez l'adresse IP.

Pour obtenir automatiquement l'adresse IP depuis un serveur DHCP :

Sélectionnez **Obtain an IP address automatically**.

L'adress IP, le masque de sous réseau et la passerelle par défaut sont attribués automatiquement.

Pour spécifier l'adresse IP manuellement :

Sélectionnez **Use the following IP address**, puis tapez IP address, Subnet mask et Default gateway dans les cases correspondantes.

8 Spécifiez primary DNS Server address (l'adresse du serveur DNS primaire) et, si nécessaire, secondary DNS server address (l'adresse du serveur DNS secondaire).

Pour obtenir les adresses de serveur DNS automatiquement :
Sélectionnez **Obtain DNS server address automatically**.

Obtain DNS server address automatically
Use the following DNS server address

Pour spécifier les adresses de serveur DNS manuellement :
Sélectionnez **Use the following DNS server address**, puis tapez les valeurs des paramètres Primary DNS server address et Secondary DNS server address dans chaque zone de texte.

Obtain DNS server address automatically
Use the following DNS server address

Primary DNS server address	192 . 168 . 0 . 200
Secondary DNS server address	192 . 168 . 0 . 201
Third DNS server address	192 . 168 . 0 . 202
Fourth DNS server address	192 . 168 . 0 . 203

Remarque

Les paramètres Third DNS server address et Fourth DNS server address ne peuvent pas être utilisés pour cet appareil.

9 Spécifiez HTTP port number (le numéro de port HTTP).

HTTP port No. 80 (1024 to 65535)

Sélectionnez normalement **80** pour le numéro de port HTTP. Pour utiliser un autre numéro de port, sélectionnez la zone de texte et tapez un nombre entre 1024 et 65535.

10 Tapez Administrator name et Administrator password.

Administrator name admin
Administrator password *****

Les valeurs par défaut de ces deux paramètres sont « admin ».

Remarque

Vous ne pouvez pas changer les paramètres Administrator name et Administrator password à cette étape. Pour changer ces paramètres, voir « Paramétrage des utilisateurs – Page de paramétrage User » du Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.

11 Assurez-vous que tous les paramètres ont été correctement définis, puis cliquez sur OK.

OK

L'adresse IP a été correctement attribuée si « Setting OK » s'affiche.

Accès à cet appareil avec le navigateur Internet

Après l'attribution de l'adresse IP à cet appareil, assurez-vous que vous pouvez accéder à l'appareil avec le navigateur Internet installé sur votre ordinateur. Cette section explique comment accéder à cet appareil avec Internet Explorer.

Pour plus d'informations sur la marche à suivre avec un navigateur Internet autre qu'Internet Explorer, voir le Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.

1 Démarrez le navigateur Internet sur l'ordinateur et tapez l'adresse IP de cet appareil dans la zone URL.

Exemple :

Address http://192.168.0.100

La page d'accueil s'affiche.



2 Sélectionnez ActiveX viewer.

La page du visualiseur principal s'affiche et l'image (les images) de contrôle de la caméra (des caméras) s'affiche(nt) à l'écran.

Lorsque vous affichez l'image (les images) de contrôle de la caméra (des caméras) pour la première fois, l'avertissement de sécurité apparaît. Cliquez sur **Yes** et installez ActiveX Control.



Image de contrôle

Attribution de l'adresse IP est maintenant terminée.

Remarque

Pour que la page d'accueil puisse être utilisée correctement, réglez le niveau de sécurité d'Internet Explorer sur **Moyen** ou plus bas en procédant comme suit :

- 1 Sélectionnez **Outils** dans la barre de menus d'Internet Explorer, puis sélectionnez **Options Internet** et l'onglet **Sécurité** dans cet ordre.
- 2 Cliquez sur l'icône **Internet** (si vous utilisez la caméra (les caméras) via Internet) ou l'icône **Intranet local** (si vous utilisez cet appareil via un réseau local).
- 3 Placez le curseur de sélection sur **Moyen** ou plus bas. (Si le curseur de sélection n'est pas affiché, cliquez sur **Niveau par défaut**.)

Remarques

- Pour pouvoir installer ActiveX viewer sous Windows 2000 ou Windows XP, vous devez avoir ouvert une session sur l'ordinateur en tant qu'administrateur.
- Si l'option Automatic configuration est activée dans Local Area Network (LAN) Settings d'Internet Explorer, il se peut que l'image ne s'affiche pas. Désactivez alors Automatic configuration et configurez le serveur Proxy manuellement. Pour configurer le serveur Proxy, consultez votre administrateur réseau.
- La page peut ne pas être affichée correctement si vous utilisez un logiciel antivirus sur votre ordinateur.

Précautions

Ce produit Sony a été conçu avec l'accent sur la sécurité. Notez, toutefois, que tout appareil électrique mal utilisé peut provoquer un incendie dans lequel on risque d'être gravement blessé.

Pour éviter de tels accidents, observez les précautions suivantes.

Respectez les précautions de sécurité

Observez impérativement les précautions de sécurité générales et les « Précautions d'utilisation ».

En cas de panne

En cas de panne, cessez l'utilisation et adressez-vous à votre revendeur Sony agréé.

En cas de fonctionnement anormal

- Si l'appareil dégage de la fumée ou une odeur anormale,
- Si de l'eau ou des objets étrangers ont pénétré dans le boîtier, ou
- Si l'appareil est tombé ou si son boîtier est endommagé :

1 Débranchez le câble d'alimentation et les câbles de raccordement.

2 Adressez-vous à votre revendeur Sony agréé ou au magasin où vous avez acheté le produit.

Précautions d'utilisation

Lieu d'utilisation ou de rangement

Évitez d'utiliser ou de ranger cet appareil dans les endroits suivants :

- endroits très chauds ou froids (température de fonctionnement : -10°C à $+40^{\circ}\text{C}$ [14°F à 104°F])
- endroits longuement exposés aux rayons directs du soleil ou à proximité d'un appareil de chauffage (radiateurs, par exemple)
- proximité d'une source de magnétisme puissant
- endroits proches de sources de rayonnement électromagnétique puissant (émetteurs de radio ou de télévision, par exemple)
- endroits soumis à de fortes vibrations ou chocs

Aération

Pour empêcher une accumulation de chaleur, n'obstruez pas la circulation d'air autour de cet appareil.

Transport

Transportez cet appareil dans son emballage d'origine ou dans un emballage d'égale qualité.

Nettoyage

- Utilisez un chiffon doux et sec pour nettoyer l'extérieur de cet appareil. Vous pouvez faire partir les taches persistantes en frottant avec un chiffon doux imbibé d'une petite quantité de solution détergente, puis en essuyant.
- N'utilisez pas de solvants volatils tels qu'alcool, benzène ou diluants. Ils pourraient endommager la finition.

Spécifications

Système/réseau

Processeur	Processeur RISC 64 bits
Mémoire vive (RAM)	128 Mo y compris la mémoire d'image embarquée de 32 Mo environ
Protocole	TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (serveur/client), SMTP (client), DHCP (client), DNC (client), NTP (client) SNMP (MIB-2)
Taille d'image	NTSC 720 × 480, 640 × 480, 320 × 240 PAL 720 × 576, 640 × 480, 320 × 240
Format de compression	MotionJPEG, MPEG4
Qualité d'image (taux de compression)	MotionJPEG : LEVEL 1 – LEVEL 10 (10 niveaux) MPEG4 : 64 kbps à 2048 kbps
Taux de trame	NTSC 30 FPS max. (720 × 480) PAL 25 FPS max. (720 × 480)
Navigateur Internet	Internet Explorer Ver. 5.5 ou 6.0 (Système d'exploitation disponible : Windows 2000/XP)
Environnements de l'ordinateur (Windows)	Processeur : Pentium 4, 2 GHz ou plus puissant (Pentium 4, 3 GHz ou plus puissant recommandé) Mémoire vive (RAM) : 256 Mo ou plus (512 Mo ou plus recommandé) Taille d'affichage : 1024 × 768, couleurs vraies (16,7 millions de couleurs) ou plus
Accès utilisateur maximum	50 utilisateurs
Sécurité réseau	Mot de passe (authentification de base), filtrage IP

Autres fonctions

Détection d'activité, fonction
OSD, fonction de masquage
dynamique, recadrage d'image,
horloge embarquée, etc.

Interface

Port réseau	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45)
Port I/O (E/S)	Entrée de capteur 1 à 4 : périphérique de 3,3 à 24 V CC pris en charge (entrées de photocoupleur électriquement isolées de cet appareil) Sorties d'alarme 1 à 4 : 24 V CC ou moins, 1 A (sorties de relais mécanique électriquement isolées de la caméra)
Interface série	RS-232C, RS-422A/RS-485 transparente
Entrée vidéo	➔ 1 à 4 : BNC, 1,0 V _{c-c} , 75 ohms, asymétrique, sync négative
Sortie d'un signal vidéo de traversée	➔ 1 à 4 : BNC, 1,0 V _{c-c} , 75 ohms, asymétrique, sync négative
Entrée de micro	φ3,5 mm (5/32 pouces), minifiche, 20 mV/200 mV, système autoalimenté (tension nominale 5V), asymétrique
Entrée de ligne	φ3,5 mm (5/32 pouces), minifiche, 1,1 V _{rms} mono × 2 canaux, haute impédance, asymétrique
Sortie de ligne	φ3,5 mm (5/32 pouces), minifiche, 1,1 V _{rms} mono × 2 canaux, basse impédance, asymétrique
Connecteur USB	USB 2.0 (Prise en charge de périphérique de stockage de masse USB seulement)

Autres informations

Alimentation	12 V CC
Consommation de courant	1,5 A max.
Consommation électrique	18 W max
Température de fonctionnement	−10 °C à 40 °C (14 °F à 104 °F)
Température de stockage	−20 °C à 60 °C (−4 °F à 140 °F)
Humidité de fonctionnement	20 à 80 %
Humidité de stockage	20 à 95 %
Dimensions (l/p/h)	210 × 202 × 42 mm (8 ³ / ₈ × 8 × 1 ¹¹ / ₁₆ pouces)
	pièces saillantes exclues
Poids	1,2 kg (2 lb 10 oz) environ
Accessoires fournis	Adaptateur secteur (1) Cordon d'alimentation secteur (1) CD-ROM (le programme d'installation et Guide de l'utilisateur) (1) Prise d'E/S (2) Manuel d'installation (ce document) (1) Livret de garantie B&P (1)

La conception et les spécifications sont susceptibles d'être modifiées sans préavis.

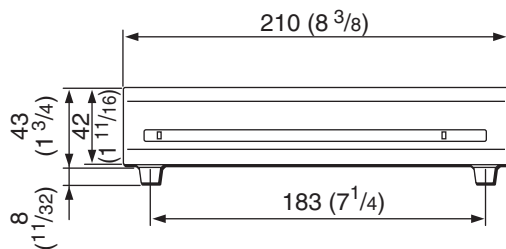
Remplacement régulier de pièces

Certaines pièces de ce produit (condensateur électrolytique, par exemple) doivent être remplacées régulièrement car leur durée de service est limitée.

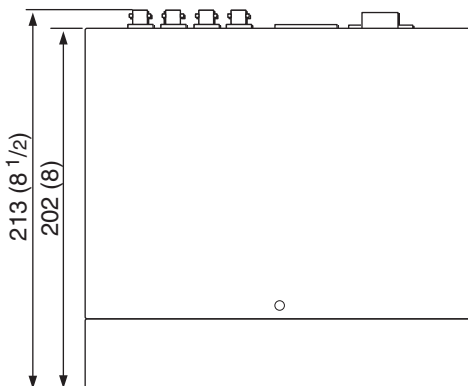
La durée de service des pièces diffère selon l'environnement ou les conditions d'utilisation du produit et la durée d'utilisation. Aussi, recommandons-nous d'effectuer des vérifications régulières. Pour plus d'informations, consultez votre revendeur.

Dimensions

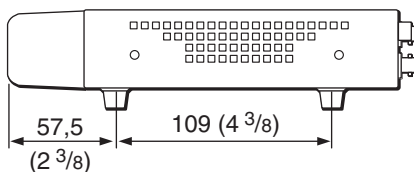
Avant



Dessus



Côté droit

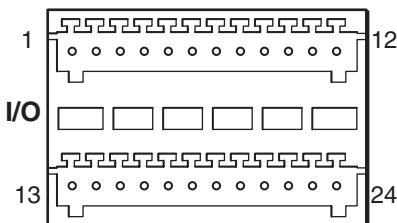


Unité : mm (pouces)

Vous pouvez monter l'appareil dans un rack en utilisant les orifices filetés de montage des pieds en caoutchouc.

Brochage et utilisation du port I/O (E/S)

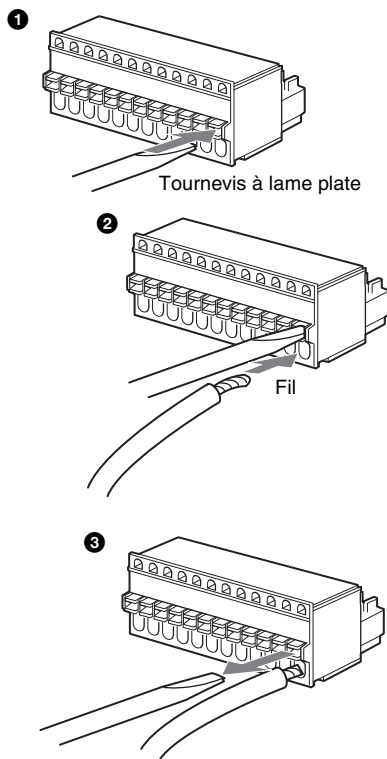
Brochage du port I/O (E/S)



N° de broche	Nom de broche
1	Entrée de capteur 1 +
2	Entrée de capteur 1 –
3	Entrée de capteur 2 +
4	Entrée de capteur 2 –
5	Entrée de capteur 3 +
6	Entrée de capteur 3 –
7	Entrée de capteur 4 +
8	Entrée de capteur 4 –
9	VDD (+5V)
10	Terre
11	+RXD (RS-422A/485)
12	–RXD (RS-422A/485)
13	Sortie d’alarme 1 +
14	Sortie d’alarme 1 –
15	Sortie d’alarme 2 +
16	Sortie d’alarme 2 –
17	Sortie d’alarme 3 +
18	Sortie d’alarme 3 –
19	Sortie d’alarme 4 +
20	Sortie d’alarme 4 –
21	VDD (+5V)
22	Terre
23	+ TXD (RS-422A/485)
24	– TXD (RS-422A/485)

Utilisation de la prise d'E/S

- 1 Insérez un petit tournevis à lame plate dans la fente supérieure ou inférieure de l’orifice où vous désirez connecter un fil (n° 28 à 18 AWG). Insérez le fil tout en maintenant le tournevis vers le bas, puis relâchez celui-ci.



Répétez cette opération pour connecter tous les fils nécessaires.

Autres informations

- 2** Insérez la prise d'E/S dans le port I/O (E/S) au dos de cet appareil.

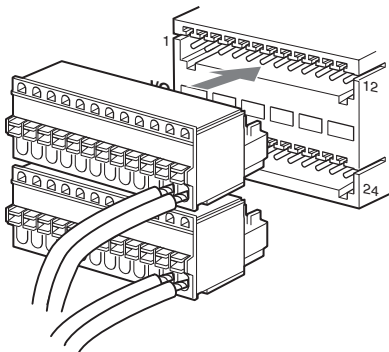


Schéma de câblage pour l'entrée de capteur

Contacteur mécanique/dispositif de sortie à collecteur ouvert

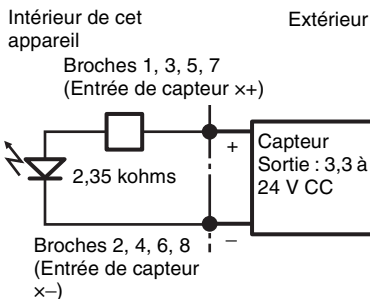
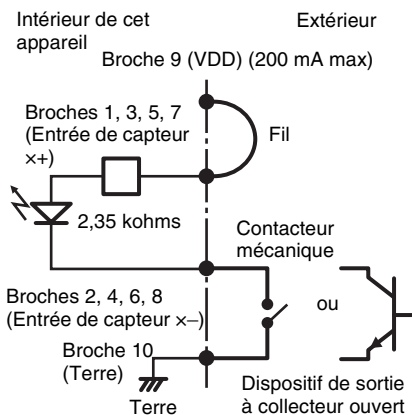
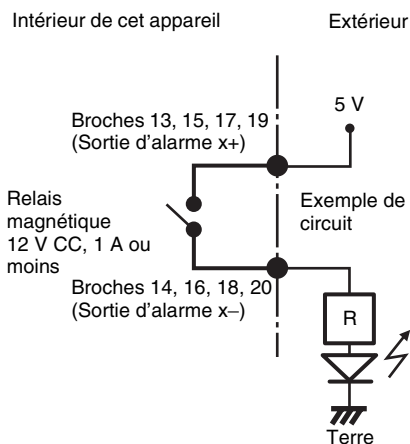


Schéma de câblage pour la sortie d'alarme



ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar recibir descargas eléctricas, no abra el aparato. Contrate exclusivamente los servicios de personal cualificado.

Adaptador de alimentación de CA

Nº de modelo: MPA-AC1 (SONY)

PRECAUCIÓN: Esta unidad sólo debe utilizarse con el adaptador de CA que se suministra. Su uso con otros adaptadores de CA implica riesgos tales como el de incendio.

ADVERTENCIA

Esta unidad no tiene interruptor de alimentación. El dispositivo de desconexión de esta unidad es el enchufe para la red eléctrica del adaptador de CA.

Para desconectar la alimentación debe utilizar el enchufe para la red eléctrica del equipo. Asegúrese de que la toma de corriente se encuentra instalada cerca del equipo y es de fácil acceso. Si se produce alguna operación anómala, desconecte el enchufe de la red eléctrica.

PRECAUCIÓN

Esta instalación debe ser realizada por personal de servicio cualificado y debe cumplir todas las normas locales.

IMPORTANTE

La placa del fabricante se encuentra en la parte inferior.

ATENCIÓN

Los campos electromagnéticos de determinadas frecuencias pueden influir sobre las imágenes de esta unidad.

PRECAUCIÓN para el puerto LAN

Por razones de seguridad, no conecte el puerto LAN a ningún dispositivo de red que pueda tener una tensión excesiva.

Para los clientes de Europa

Advertencia

Éste es un producto de clase A. En un ambiente doméstico, este producto puede causar interferencias radioeléctricas, en cuyo caso el usuario puede tener que tomar las medidas adecuadas.

En el caso de producirse interferencias, póngase en contacto con el centro de servicio técnico Sony autorizado más cercano.

Índice

Introducción

Características	3
Accesorios que se suministran	5
Acerca de los manuales que se suministran	6
Nombres de los manuales	6
Usar los manuales del CD-ROM	6
Ubicación y función de las partes y controles	8

Instalación y conexiones básicas

Conectar la cámara	11
Conectar con un ordenador o una red	13
Requisitos del sistema	14
Conectar esta unidad a un ordenador	14
Conectar esta unidad a una red local	15
Conexión de la alimentación	15
Asignar direcciones IP a esta unidad	16
Asignar la dirección IP mediante el programa de configuración	16
Acceso a esta unidad mediante el explorador Web	18

Otros

Precauciones	20
Precauciones de uso	20
Especificaciones	21
Dimensiones	23
Asignación de contactos y uso del puerto I/O (E/S)	24

Características

Es posible conectar cuatro cámaras al mismo tiempo

La SNT-V704 está equipada con cuatro conectores de entrada de vídeo, así que es posible conectar, como máximo, cuatro cámaras al mismo tiempo. Todas las imágenes de las cámaras conectadas pueden mostrarse al mismo tiempo en la pantalla dividida en 4.

Monitorizar a través de una red

Esta unidad permite monitorizar imágenes y sonido en vivo, procedentes de una cámara conectada, utilizando el explorador Web de un ordenador.

Formatos de compresión de vídeo MPEG4 y MotionJPEG

La adopción de dos formatos de compresión de vídeo, MPEG4 y MotionJPEG, permite ofrecer un flujo uniforme de imágenes en movimiento de 30 cps (tamaño FULL D1).

Transmisión de audio

Esta unidad está equipada con una entrada de micrófono de alimentación directa (tensión nominal: 5 V CC, minitoma, monofónico) y entrada de línea (minitoma, monofónico × 2 canales), que permite la transmisión de audio mediante la conexión de un micrófono y un amplificador de audio, disponibles en el mercado.

Sistema de altavoces externos conectable

La unidad está equipada con una salida de línea (minitoma, monofónico × 2 canales) que acepta un sistema de altavoces con amplificador integrado disponible en el mercado, lo que permite la emisión de sonido transmitido a través de una red.

Cámaras de vídeo Sony controlables

La unidad permite la conexión de las siguientes cámaras de vídeo Sony, y permite controlarlas a través de una red: Series BRC-300, EVI-D100, EVI-D70, SSC-DC690/590

Función de máscara dinámica

Puede enmascarar dos zonas de una imagen a transmitir por cada una de las cámaras conectadas. Dado que las zonas enmascaradas pueden ampliarse, reducirse, o moverse de acuerdo con la función PTZ de la cámara, es posible ocultar siempre las mismas zonas. Esta función de máscara sólo está disponible para las cámaras de vídeo Sony que puede controlar esta unidad.

Grabación de imagen en la memoria incorporada o en memoria flash USB (disponible en el mercado)

Puede grabar imágenes fijas procedentes de la cámara en la memoria incorporada de esta unidad (unos 32 MB) o en una memoria flash USB recomendada conectada al conector USB. Puede grabar una imagen estática en un momento determinado, disparada por las entradas del sensor externo, la función de detección de actividad incorporada o el botón de disparo manual, o bien puede grabar una secuencia de imágenes estáticas durante un periodo determinado, antes y después del disparo. También es posible grabar imágenes estáticas periódicamente.

Transmisión de imágenes mediante correo electrónico o un servidor FTP

Es posible enviar una imagen estática procedente de esta unidad como adjunto de un mensaje de correo electrónico, o enviarla a un servidor FTP, en un momento determinado disparada por la entrada del sensor externo, por la función de detección de actividad incorporada o por el botón de disparo manual. También es posible enviar a un servidor FTP una secuencia de imágenes estáticas durante un periodo de tiempo determinado, antes y después del disparo, o enviarlas periódicamente.

Si utiliza el software cliente FTP del ordenador, también puede buscar y recibir imágenes estáticas grabadas en la memoria incorporada o en la memoria flash USB conectada al conector USB de esta unidad.

Posiciones preestablecidas y programas de recorrido

Puede guardar hasta 16 posiciones preestablecidas (de barrido horizontal, barrido vertical y zoom) y activar un máximo de 5 patrones de programas de recorrido (programando las acciones automáticas de barrido horizontal, barrido vertical y zoom). Puede activar las posiciones preestablecidas mediante la sincronización con la entrada del sensor externo o la función de detección de actividad incorporada.

Salida de alarma

Esta unidad está equipada con cuatro conjuntos de salidas de alarma. Puede utilizarlas para controlar dispositivos periféricos mediante la sincronización con la entrada del sensor externo, la función de detección de actividad incorporada, el botón de disparo manual, la función Día/Noche o el temporizador.

Interfaz RS-232C, RS-422A/RS-485 de tipo transparente

Si conecta dispositivos periféricos a esta unidad a través de la interfaz RS-232C o RS-422A/RS-485, puede controlar los dispositivos desde el ordenador, a través de la red, y recibir datos procedentes de estos dispositivos.

- Debe tener en cuenta que las imágenes o el audio que esté monitorizando puede estar protegido por derechos de privacidad y otros derechos legales, y la responsabilidad de asegurarse de que está cumpliendo la legislación vigente es exclusivamente suya.
- El acceso a las imágenes y al audio está protegido sólo por el nombre de usuario y la contraseña que usted configure. No se ofrece ninguna otra autentificación, y usted no debe asumir que el servicio aplica ningún otro filtro de protección. Dado que el servicio está basado en Internet, existe el riesgo de que las imágenes o el audio monitorizados sean vistos o utilizados por terceros a través de la red.

AVISO PARA LOS USUARIOS

© 2005 Sony Corporation. Reservados todos los derechos. Este manual, así como el software que describe, no pueden ser reproducidos, traducidos ni reducidos a ningún formato legible por máquinas, en todo ni en parte, sin el permiso previo por escrito de Sony Corporation.

SONY CORPORATION NO OFRECE NINGUNA GARANTÍA RELACIONADA CON ESTE MANUAL, CON EL SOFTWARE NI CON NINGUNA OTRA INFORMACIÓN QUE AQUÍ SE CONTENGA, Y POR LO TANTO RENUNCIA EXPRESAMENTE A CUALQUIER GARANTÍA DE COMERCIALIZACIÓN NI IDONEIDAD PARA CUALQUIER PROPÓSITO EN PARTICULAR RELACIONADA CON ESTE MANUAL, EL SOFTWARE NI CUALQUIER OTRO TIPO DE INFORMACIÓN. SONY CORPORATION NO SERÁ RESPONSABLE EN NINGÚN CASO POR NINGÚN DAÑO FORTUITO, RESULTANTE NI ESPECIAL, YA SEA SOBRE LA BASE DE UN AGRAVIO,

DEL CONTRATO O CUALQUIER OTRA, QUE SE PRODUZCA COMO CONSECUENCIA O EN RELACIÓN CON ESTE MANUAL, CON EL SOFTWARE O CUALQUIER OTRA INFORMACIÓN AQUÍ CONTENIDA, O DEL USO QUE SE HAGA DE ELLOS.

Sony Corporation se reserva el derecho de modificar como desee este manual o la información que contiene, en cualquier momento y sin previo aviso.

El software aquí descrito puede estar gobernado también por los términos de un contrato separado de licencia de usuario.

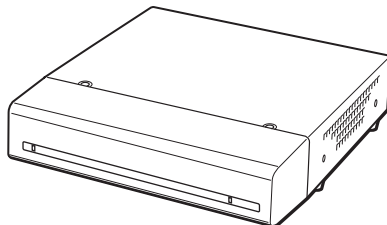
- “IPELA” y **IPELA** son marcas comerciales de Sony Corporation.
- Microsoft, Windows, Internet Explorer y MS-DOS son marcas comerciales registradas de Microsoft Corporation en los Estados Unidos y/o en otros países.
- Java es una marca comercial registrada de Sun Microsystems, Inc. en los Estados Unidos y en otros países.
- Intel y Pentium son marcas comerciales registradas de Intel Corporation o sus filiales en Estados Unidos y en otros países.
- Adobe, Acrobat y Acrobat Reader son marcas comerciales de Adobe Systems Incorporated en Estados Unidos y/o en otros países.

Todos los demás nombres de compañías y productos son marcas comerciales o marcas comerciales registradas de sus respectivas compañías o sus respectivos propietarios de la marca.

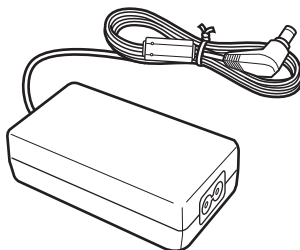
Accesorios que se suministran

Cuando abra el paquete, compruebe que incluye todos los accesorios que se suministran.

Unidad principal (1)

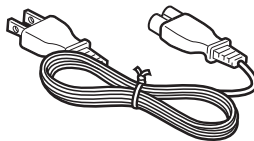


Adaptador de CA (1)

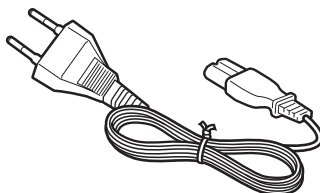


Cable de alimentación CA (1)

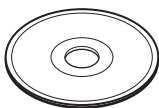
Modelo para EE.UU. y Canadá



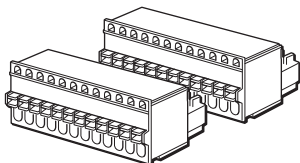
Modelo para Europa



CD-ROM (incluye el programa de configuración y la guía del usuario) (1)



Receptáculo E/S (2)



Manual de instalación (este documento) (1)

Folleto de garantía B&P (1)

Acerca de los manuales que se suministran

Nombres de los manuales

Con esta unidad se suministran los manuales siguientes.

Manual de instalación (este documento)

El Manual de instalación describe los nombres y las funciones de las partes de la cámara, la instalación y las conexiones de esta unidad, etc. No olvide leerlo antes de hacer funcionar esta unidad.

Guía del usuario (almacenada en el CD-ROM)

La Guía del usuario describe la configuración de esta unidad y las operaciones desde el explorador Web.

Para abrir la Guía del usuario, vea “Usar los manuales del CD-ROM” más adelante.

Usar los manuales del CD-ROM

El disco CD-ROM que se suministra incluye las Guías del usuario para los modelos SNT-V704 (versiones en japonés, inglés, francés, alemán, español, italiano y chino).

Requisitos del sistema del CD-ROM

Para tener acceso al disco CD-ROM que se suministra, se necesita lo siguiente.

- Ordenador: PC con CPU Intel Pentium
Memoria instalada: 64 MB o más
Unidad de CD-ROM: × 8 o más rápida
- Monitor: monitor compatible con una resolución de 800 × 600 o superior

- S.O.: Microsoft Windows Millennium Edition, Windows 2000 Service Pack 2, Windows XP Professional o Home Edition

Si no se cumplen estos requisitos, es posible que el acceso al disco CD-ROM sea lento, o que no sea posible en absoluto.

Preparativos

Para utilizar la guía del usuario que se encuentra en el disco CD-ROM, debe estar instalado en el ordenador Adobe Acrobat Reader Versión 4.0 o posterior, o Adobe Reader Versión 6.0 o posterior.

Nota

Si no está instalado Adobe Acrobat Reader o Adobe Reader, se puede descargar en la dirección URL siguiente:

<http://www.adobe.com/products/acrobat/readstep2.html>

Leer el manual del CD-ROM

Para leer la guía del usuario que se encuentra en el disco CD-ROM, haga lo siguiente.

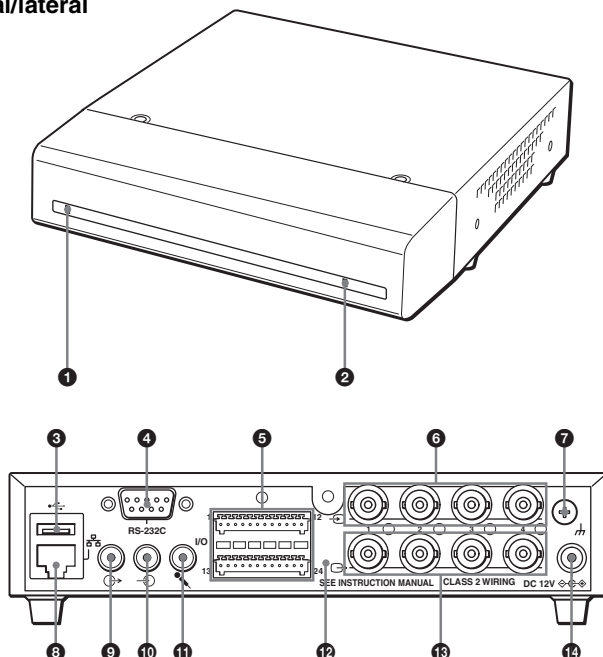
- 1 Inserte en la unidad de CD-ROM el CD-ROM que se suministra.
Después de unos momentos, se abrirá una ventana que muestra los archivos del CD-ROM.
- 2 Haga doble clic en el archivo PDF de la SNT-V704 denominado “Español”.
Se iniciará la aplicación y, a continuación, se mostrará la portada de las instrucciones de funcionamiento de la SNT-V704.
Si hace clic en un elemento de contenido, se saltará a la página correspondiente.

Nota

Si pierde el disco CD-ROM o no puede leer ya su contenido, por ejemplo debido a una avería de hardware, póngase en contacto con un representante del servicio técnico de Sony.

Ubicación y función de las partes y controles

Parte frontal/lateral



1 Indicador POWER (verde)

Cuando se suministra alimentación a esta unidad, este indicador se ilumina.

Para ver información detallada sobre las configuraciones del menú Administrator, consulte la Guía del usuario que se encuentra en el CD-ROM que se suministra.

2 Indicador NETWORK (naranja/verde)

El indicador parpadea en naranja cuando esta unidad está conectada a la red 10BASE-T; parpadea en verde cuando esta unidad está conectada a la red 100BASE-TX.

El indicador se apaga cuando esta unidad no está conectada a la red.

3 Conectores USB

Se puede conectar una memoria flash USB disponible en el mercado, etc. Cuando conecte una unidad de disco duro USB, utilice una unidad a la que se suministre alimentación desde un equipo externo.

Nota

No es posible utilizar una unidad de disco duro USB a la que deba suministrarse alimentación desde el puerto USB. La unidad de disco USB debe tener formato FAT.

4 Conector RS-232C (D-sub de 9 terminales)

Se conecta a la conexión VISCA RS-232C de las cámaras.

5 Puerto I/O (E/S) (Input/Output, Entrada/Salida)

Este puerto está equipado con un puerto RS-422A/RS-485, cuatro entradas de sensor y cuatro salidas de alarma.

El puerto RS-422A/RS-485 se utiliza cuando se conectan dispositivos periféricos a esta unidad mediante la interfaz RS-422A/RS-485, y controla los dispositivos desde el ordenador o recibe datos de los dispositivos a través de la red.

La entrada del sensor se utiliza como entrada de la alarma, para sincronizar el funcionamiento de la cámara con el correo electrónico u otras aplicaciones. Las salidas de alarma se utilizan para controlar los dispositivos periféricos conectados mediante la sincronización con la entrada de un sensor externo, la función de detección de actividad incorporada, un botón de disparo manual, la función Día/Noche o la función de temporizador.

Para obtener información detallada sobre cada función y sobre las configuraciones necesarias, consulte la Guía del usuario almacenada en el CD-ROM que se suministra.

Para ver la asignación de pines y el cableado, consulte "Asignación de contactos y uso del puerto I/O (E/S)" en la página 24.

6 Conectores $\Rightarrow$ (entrada de vídeo) 1 a 4

A través de cada conector se introducen imágenes procedentes de una de las cuatro cámaras, en forma de señales compuestas.

Consulte los manuales de instrucciones de la cámara para ver la conexión de la cámara.

7 Terminal $\perp$ (tierra)

Es un terminal de tierra para el chasis.

8 Puerto $\square\square$ (red)

Conéctelo a un concentrador o un ordenador de la red 10BASE-T o 100BASE-TX mediante un cable de red (UTP, categoría 5).

Precaución

Cuando utilice un cable LAN: Por razones de seguridad, no conecte a la conexión de dispositivos periféricos cables que puedan tener una tensión excesiva.

9 Conector $\curvearrowright$ (salida de línea) (minitoma, monofónico de 2 canales)

Conecte un sistema de altavoces comercial al amplificador incorporado. Puede conectar a esta cámara unos altavoces con las especificaciones siguientes.

Tipo: altavoz activo

Impedancia: impedancia de entrada de 4,7 Kohmios o más

Clavija: clavija mínima de $\varnothing 3,5$ mm

10 Toma $\Rightarrow$ (entrada de línea) (minitoma, monofónico de 2 canales)

Se conecta a la salida de línea del equipo de audio.

11 Toma $\blacktriangledown$ (entrada de micrófono) (minitoma, monofónico)

Conecte un micrófono comercial. Esta toma admite micrófonos de alimentación directa (tensión nominal: 5 V CC).

Puede conectar a esta cámara micrófonos con las especificaciones siguientes.

Tipo: micrófono de condensador eléctrico, sistema de alimentación directa

Clavija: clavija mínima de $\varnothing 3,5$ mm

12 Interruptor de reinicio

Si enciende la alimentación mientras presiona el interruptor con un objeto puntiagudo restablecerá la configuración a los niveles preestablecidos de fábrica.

13 Conectores (salida de vídeo) 1 a 4 (tipo BNC)

Envía una señal de vídeo compuesto, procedente de uno de los conectores  1 a 4, a una videgrabadora o un monitor de TV a través de esta unidad. Conéctelo a la conexión de entrada de vídeo compuesto de una videgrabadora, un monitor de TV, etc.

Nota

Cuando los cables están conectados a conectores  (salida de vídeo) 1 a 4 (tipo BNC), el terminal de 75 ohmios en el interior de esta unidad se apaga automáticamente. Asimismo, la imagen de vídeo se torna blanquecina si no se alcanzan los 75 ohmios en el equipo conectado. Esto no es un defecto de funcionamiento. Cuando haga la conexión con los conectores  (de salida de vídeo), asegúrese de alcanzar los 75 ohmios en el equipo conectado.

14 Conexión DC 12 V (entrada de alimentación)

Conéctelo a un sistema de suministro de energía de 12 V CC o 24 V CA.

Conectar la cámara

Cámaras que se puede controlar

La SNT-V704 permite el control de las siguientes cámaras de vídeo:

■ Cámaras fabricadas por Sony

BRC-300

EVI-D100

EVI-D70

SSC-DC590/DC690

■ Cámaras fabricadas por otros fabricantes

Consulte la guía del usuario.

Es necesario configurar cada una de las cámaras. Para ver información detallada, consulte “Configurar la cámara” en la Guía del usuario del CD-ROM que se suministra.

Conexión de BRC-300/300P, EVI-D100/D100P y EVI-D70/D70P

Es posible conectar cuatro cámaras al mismo tiempo a la SNT-V704.

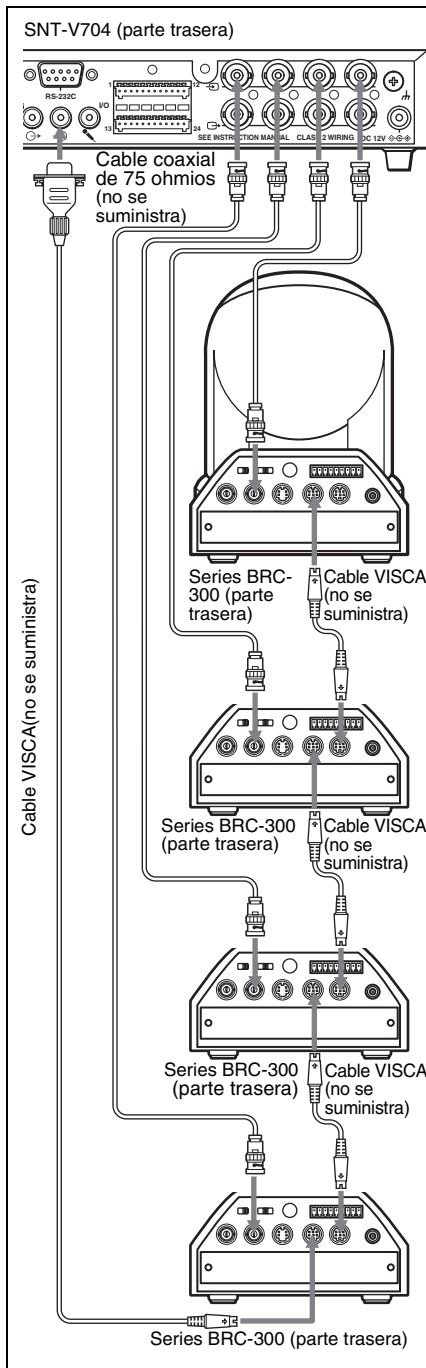
- 1 Conecte el conector ① 1 a 4 de la SNT-V704 y el conector de salida de vídeo de cada cámara.

Nota

Cuando conecte las cámaras, realice la conexión a partir del conector ① 1 a 4, por orden. Si se conectan de forma aleatoria, es posible que la unidad no funcione correctamente.

- 2 Conecte los conectores VISCA RS-232C de la SNT-V704 y de cada una de las cámaras.

Consulte también los manuales de instrucciones de la cámara para ver la conexión de la cámara.



Conexión de la serie SSC-DC590/DC690

Es posible conectar cuatro cámaras al mismo tiempo a la SNT-V704.

Consulte también los manuales de instrucciones de la cámara para ver la conexión de la cámara.

1 Conecte los conectores ➡ 1 a 4 de la SNT-V704 y el conector de salida de vídeo de cada una de las cámaras de la serie SSC-DC590/DC690.

Nota

Cuando conecte las cámaras, realice la conexión a partir del conector ➡ 1 a 4, por orden. Si se conectan de forma aleatoria, es posible que la unidad no funcione correctamente.

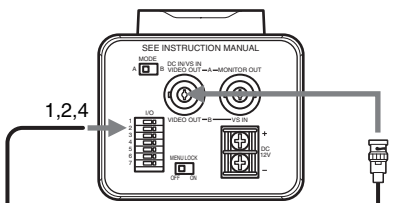
2 Conecte el puerto I/O (E/S) de la SNT-V704 y el puerto I/O (E/S) de cada una de las cámaras de la serie SSC-DC590/DC690, de la manera siguiente.

SNT-V704	SSC-DC590/ DC690
Contacto 11 (+)/23 (+)	Contacto 1 (+)
Contacto 12 (-)/24 (-)	Contacto 2 (-)
Contacto 22 (Tierra)	Contacto 4 (COM)

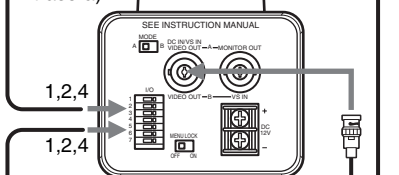
Para ver información detallada sobre el puerto I/O (E/S), consulte “Asignación de contactos y uso del puerto I/O (E/S)” en la página 24.

- 3** Ajuste el interruptor ADDRESS de cada una de las cámaras de la serie SSC-DC590/DC690 de la manera siguiente.
- **Cuando haga la conexión con el conector ➡ 1**, coloque el interruptor ADDRESS en “1”.
 - **Cuando haga la conexión con el conector ➡ 2**, coloque el interruptor ADDRESS en “2”.
 - **Cuando haga la conexión con el conector ➡ 3**, coloque el interruptor ADDRESS en “3”.
 - **Cuando haga la conexión con el conector ➡ 4**, coloque el interruptor ADDRESS en “4”.

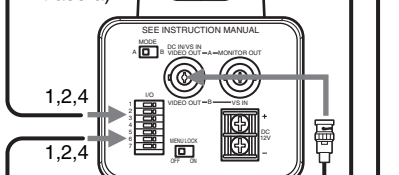
Serie SSC-DC590/DC690 (parte trasera)



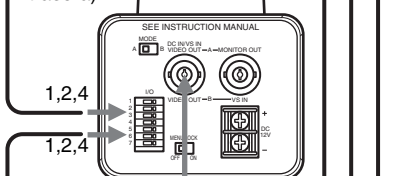
Serie SSC-DC590/DC690 (parte trasera)



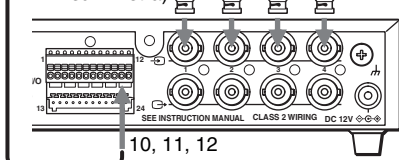
Serie SSC-DC590/DC690 (parte trasera)



Serie SSC-DC590/DC690 (parte trasera)



Cable coaxial de 75 ohmios (no se suministra)



SNT-V704 (parte trasera)

Conectar con un ordenador o una red

Para conectar al ordenador, utilice un cable de red comercial (cable cruzado).

Para conectar a la red, utilice un cable de red comercial (cable recto).

Requisitos del sistema

Procesador

Pentium 4, 2 GHz o superior (se recomienda Pentium 4, 3 GHz o superior)

RAM

256 MB o más (se recomienda 512 MB o más)

S.O.

Windows 2000/XP

Explorador Web

Internet Explorer Ver. 5.5 o Ver. 6.0

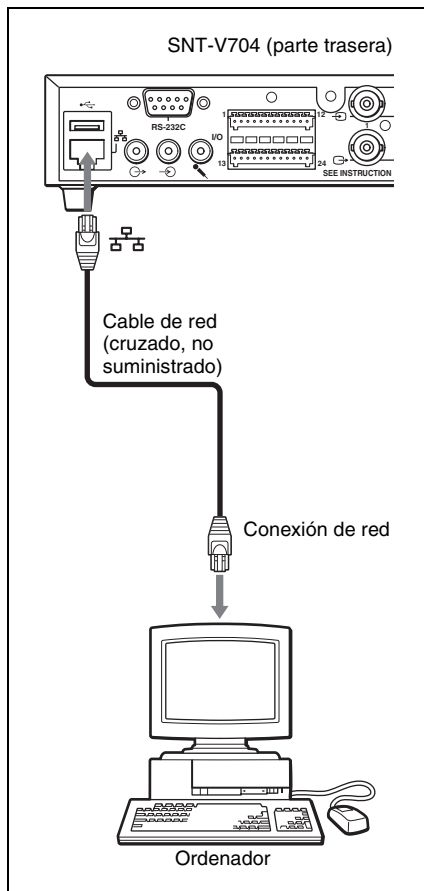
JAVA

Entorno de tiempo de ejecución Java versión 4.0

Puede descargarse de la siguiente dirección URL
<http://java.com>

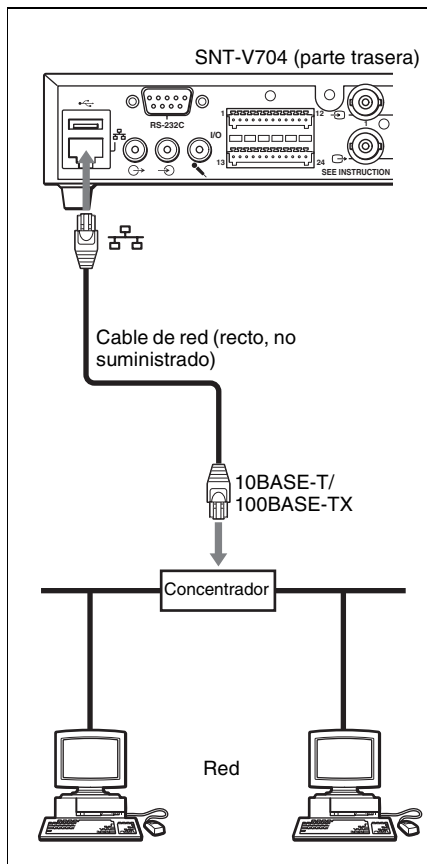
Conectar esta unidad a un ordenador

Utilizando un cable de red comercial (cruzado), conecte el puerto  (red) de esta unidad a la conexión de red de un ordenador.



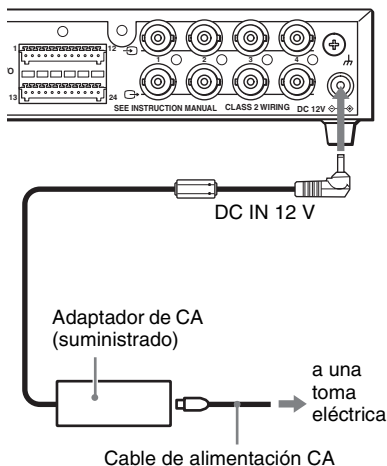
Conectar esta unidad a una red local

Utilizando un cable de red comercial, conecte el puerto  (red) de esta unidad a un concentrador de la red.



Conexión de la alimentación

Conecte el adaptador de CA que se suministra y cable de alimentación de CA como se muestra a continuación.



Asignar direcciones IP a esta unidad

Para conectar esta unidad a una red, deberá asignar una nueva dirección IP a la unidad. Antes de asignar la dirección IP, conecte la unidad a un ordenador o a una red.

Para obtener información detallada, consulte “Conectar con un ordenador o una red” página 13.

Hay dos maneras de asignar la dirección IP:

- **Utilizando el programa de configuración almacenado en el CD-ROM que se suministra**

Para obtener información detallada sobre las operaciones, consulte “Asignar la dirección IP mediante el programa de configuración” en la página 16.

- **Utilizando los comandos ARP (Address Resolution Protocol)**

Abra la ventana de DOS en el ordenador y escriba los comandos ARP especificados.

Para ver información detallada sobre las operaciones, consulte “Asignar direcciones IP a esta unidad mediante comandos ARP”, en la Guía del usuario almacenada en el CD-ROM que se suministra.

Notas

Para determinar la dirección IP que se asignará a esta unidad, consulte con el administrador del sistema.

Asignar la dirección IP mediante el programa de configuración

- 1 Inserte en la unidad de CD-ROM el disco CD-ROM que se suministra.**
- 2 Haga doble clic en la carpeta Setup de la unidad de CD-ROM.**
- 3 Haga doble clic en Setup.exe.**
- 4 Instale el IP Setup Program en el ordenador siguiendo las indicaciones del asistente.**
Si se muestra el Contrato de licencia de software, léalo detenidamente y acéptelo para continuar la instalación.
- 5 Inicie el IP Setup Program.**

El programa detecta la estación o las estaciones de red de vídeo SNT-V704 conectadas a la red local y las muestra en una lista en la ventana de la ficha Network (Red).

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
08-00-46-12-57-fb	192.168.0.100	SNT-V704	940010	0.71

☒ Obtain an IP address automatically
☐ Use the following IP address

IP address:
Subnet mask:
Default gateway:

☒ Obtain DNS server address automatically
☐ Use the following DNS server address

Primary DNS server address:
Secondary DNS server address:
Third DNS server address:
Fourth DNS server address:

HTTP port No.: ☐ 80 ☐ (1024 to 65535)
Administrator name:
Administrator password:

Reboot Cancel OK

6 Haga clic, en la lista, en la SNT-V704 a la que desea asignar una nueva dirección IP.

Se mostrará la configuración de red de la SNT-V704 seleccionada.

MAC address	IP address	Model	Serial No.	Version No.
08-00-46-12-57-1b	192.168.0.100	SNT-V704	940010	0.71

7 Establezca la dirección IP.

Para obtener la dirección IP automáticamente desde un servidor DHCP:

Seleccione **Obtain an IP address automatically**.

☒ Obtain an IP address automatically
☐ Use the following IP address

Se asignará automáticamente dirección IP, máscara de subred y puerta de acceso predeterminada.

Para especificar manualmente la dirección IP:

Seleccione **Use the following IP address** y escriba IP address, Subnet mask y Default gateway en cada uno de los cuadros.

☐ Obtain an IP address automatically
☒ Use the following IP address

IP address: 192 . 168 . 0 . 100
 Subnet mask: 255 . 255 . 255 . 0
 Default gateway:

8 Establezca la Primary DNS Server address (dirección del servidor DNS principal) y, si es necesario, la Secondary DNS Server address (dirección del servidor DNS secundario).

Para obtener las direcciones del servidor DNS automáticamente:
 Seleccione **Obtain DNS server address automatically**.

☒ Obtain DNS server address automatically
☐ Use the following DNS server address

Para especificar manualmente las direcciones del servidor DNS:

Seleccione **Use the following DNS server address** y escriba los valores de Primary DNS server address y Secondary DNS address en cada cuadro.

☐ Obtain DNS server address automatically
☒ Use the following DNS server address

Primary DNS server address: 192 . 168 . 0 . 200
 Secondary DNS server address: 192 . 168 . 0 . 201
 Third DNS server address: 192 . 168 . 0 . 202
 Fourth DNS server address: 192 . 168 . 0 . 203

Nota

La dirección del tercer servidor DNS y la dirección del cuarto servidor DNS no son válidas para esta unidad.

9 Establezca el HTTP port number.

HTTP port No. ☒ 80 ☐ (1024 to 65535)

Normalmente, seleccione **80** como número de puerto HTTP. Para utilizar otro número de puerto, seleccione el cuadro de texto y escriba un número de puerto entre 1024 y 65535.

10 Escriba los valores de Administrator name y Administrator password.

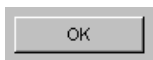
Administrator name:
 Administrator password:

Las configuraciones predeterminadas para ambos elementos son “admin”.

Nota

En este paso, no es posible cambiar Administrator name y Administrator password. Para cambiar estos elementos, consulte “Configurar el usuario – Página User setting” en la Guía del usuario, almacenada en el CD-ROM que se suministra.

11 Confirme que todos los elementos están establecidos correctamente y, a continuación, haga clic en OK.



Si se muestra “Setting OK”, la dirección IP está configurada correctamente.

Acceso a esta unidad mediante el explorador Web

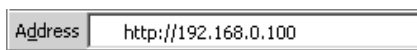
Una vez asignada una dirección IP a esta unidad, compruebe que realmente puede tener acceso a ella mediante el explorador Web instalado en el ordenador.

Esta sección explica cómo tener acceso a esta unidad mediante Internet Explorer.

Para obtener información detallada sobre las operaciones del explorador Web, por ejemplo cómo utilizar un explorador Web diferente de Internet Explorer, consulte la Guía del usuario almacenada en el CD-ROM que se suministra.

1 Inicie el explorador Web en el ordenador y escriba la dirección IP de esta unidad en el cuadro URL.

Ejemplo:



Se muestra la página de bienvenida.



2 Haga clic en el ActiveX viewer.

Se mostrará la página principal del visor, y aparecerán en la pantalla las imágenes de monitor procedentes de las cámaras.

Cuando se muestren por primera vez las imágenes del monitor procedentes de las cámaras, aparecerá la advertencia de seguridad. Haga clic en **Yes** e instale el ActiveX Control.



Imagen de monitor

La asignación de dirección IP está completa.

Nota

Para que la página de bienvenida funcione correctamente, establezca el nivel de seguridad de Internet Explorer en **Medio** o un nivel inferior, de la manera siguiente:

- 1 Seleccione **Herramienta** en la barra de menús de Internet Explorer; a continuación, seleccione **Opciones del Internet** y la ficha **Security**.
- 2 Haga clic en el icono **Internet** (cuando utilice la cámara a través de Internet) o en el icono **Internet local** (cuando utilice esta unidad a través de una red local).
- 3 Establezca el control deslizante en **Medio** o en un nivel inferior. (Si no se muestra el control deslizante, haga clic en **Nivel del defecto**.)

Notas

- Para instalar el visor ActiveX en Windows 2000 o Windows XP, deberá haber iniciado la sesión en el ordenador como Administrador.

- Si está habilitada la opción Automatic configuration en la Configuración de la red de área local (LAN) de Internet Explorer, es posible que no se muestre la imagen. En este caso, deshabilite Automatic configuration y establezca manualmente el servidor Proxy. Para establecer el servidor Proxy, consulte con el administrador de la red.
- Es posible que la página no se muestre correctamente si se utiliza software antivirus en el ordenador.

Precauciones

Este producto Sony ha sido diseñado pensando en la seguridad. Sin embargo, si no se utilizan correctamente, los productos eléctricos pueden provocar incendios, que pueden producir lesiones corporales graves. Para evitar tales accidentes, tenga en cuenta lo siguiente.

Tenga presentes las precauciones de seguridad

No olvide seguir las precauciones generales de seguridad y las “Precauciones de uso”.

En caso de avería

Si el sistema se avería, deje de utilizarlo y póngase en contacto con el distribuidor autorizado de Sony.

En caso de funcionamiento anormal

- Si la unidad emite humo o algún olor extraño,
- Si entra en la carcasa agua o algún objeto extraño, o
- Si deja caer la unidad o daña la carcasa:

1 Desconecte el cable de alimentación y los cables de conexión.

2 Póngase en contacto con el distribuidor Sony autorizado o con el comercio donde adquirió el producto.

Precauciones de uso

Lugar de funcionamiento o almacenamiento

Evite utilizar o almacenar esta unidad en los lugares siguientes:

- Lugares extremadamente calientes o fríos (Temperatura de funcionamiento: -10°C a $+40^{\circ}\text{C}$ [14°F a 104°F])
- Lugares expuestos a la luz directa del sol durante mucho tiempo, o cerca de equipos de calefacción (p.e., cerca de radiadores)
- Cerca de fuentes intensas de magnetismo
- Cerca de fuentes potentes de radiación electromagnética, tales como radios o transmisores de TV
- Lugares sometidos a fuertes vibraciones o sacudidas

Ventilación

Para evitar el recalentamiento, no bloquee la circulación de aire del alrededor de esta unidad.

Transporte

Cuando transporte esta unidad, empaquétela como se empaquetó originalmente en la fábrica, o con materiales de igual calidad.

Limpieza

- Utilice un paño suave y seco para limpiar las superficies externas de esta unidad. Las manchas persistentes pueden eliminarse con un paño suave humedecido con una pequeña cantidad de solución detergente; a continuación, seque la cámara.
- No utilice disolventes volátiles tales como alcohol, benceno o diluyente, ya que pueden dañar el acabado de las superficies.

Especificaciones

Sistema/red

CPU	Procesador RISC de 64 bits
RAM	128 MB incluida la memoria de imagen incorporada, de alrededor de 32 MB
Protocolo	TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (servidor/cliente), SMTP (cliente), DHCP (cliente), DNC (cliente), NTP (cliente) SNMP (MIB-2)
Tamaño de imagen	NTSC 720 × 480, 640 × 480, 320 × 240 PAL 720 × 576, 640 × 480, 320 × 240
Formato de compresión	MotionJPEG, MPEG4
Calidad de imagen (tasa de compresión)	MotionJPEG: LEVEL 1 – LEVEL 10 (10 pasos) MPEG4: 64 kbps a 2048 kbps
Velocidad de cuadros	NTSC Máx. 30 FPS (720 × 480) PAL Máx. 25 FPS (720 × 480)
Explorador Web	Internet Explorer Ver.5.5 o 6.0 (SO disponibles: Windows 2000/XP)
Entornos de ordenador (Windows)	CPU: Pentium 4, 2 GHz o superior (se recomienda Pentium 4, 3 GHz o superior) RAM: 256 MB o más (se recomienda 512 MB o más) Tamaño de pantalla: 1024 × 768, Color verdadero o superior
Acceso máximo de usuarios	50 usuarios
Seguridad de red	Contraseña (autenticación básica), filtrado IP

Otras funciones

Detección de actividad, función
OSD, función de máscara
dinámica, recorte de imagen,
reloj incorporado, etc.

Interfaz

Puerto de red	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45)
Puerto I/O	Entrada de sensor 1 a 4: compatible con dispositivo de 3,3 a 24 V CC (entradas de fotoacoplador aisladas eléctricamente de esta unidad) Salida de alarma 1 a 4: 24 V CC o menos, 1 A (salidas de relé mecánico aisladas eléctricamente de la cámara)
Interfaz serie	RS-232C, RS-422A/RS-485 de tipo transparente
Entrada de vídeo	→ 1 a 4: BNC, 1,0 Vp-p, 75 ohmios, no equilibrada, sincronización negativa
Salida de vídeo pasante	→ 1 a 4: BNC, 1,0 Vp-p, 75 ohmios, no equilibrada, sincronización negativa
Entrada de micrófono	φ3,5 mm (5/32 pulgadas), clavija mini, 20 mV/200 mV, sistema de alimentación directa (tensión nominal: 5V), no equilibrada
Entrada de línea	φ3,5 mm (5/32 pulgadas), clavija mini, 1,1 Vrms monofónico × 2 canales, alta impedancia, no equilibrada
Salida de línea	φ3,5 mm (5/32 pulgadas), clavija mini, 1,1 Vrms monofónico × 2 canales, baja impedancia, no equilibrada
Conector USB	USB 2.0 (compatible sólo con almacenamiento masivo USB)

Otros

Otros

Suministro de energía

12 V CC

Consumo de corriente

1,5 A máx.

Consumo de energía

18 W máx

Temperatura de funcionamiento

−10 °C a 40 °C (14 °F a 104 °F)

Temperatura de almacenamiento

−20 °C a 60 °C (−4 °F a 140 °F)

Humedad de funcionamiento

20 a 80 %

Humedad de almacenamiento

20 a 95 %

Dimensiones (an/prof/al)

210 × 202 × 42 mm (8 ³/₈ × 8 × 1

¹¹/₁₆ pulgadas)

sin incluir las partes salientes

Masa

Aprox. 1,2 kg (2 lb 10 oz)

Accesorios que se suministran

Adaptador de CA (1)

Cable de alimentación CA (1)

CD-ROM (programa de
configuración y Guía del
usuario) (1)

Receptáculo E/S (2)

Manual de instalación (este
documento) (1)

Folleto de garantía B&P (1)

El diseño y las especificaciones están sujetos
a modificaciones sin previo aviso.

Recambio regular de las partes

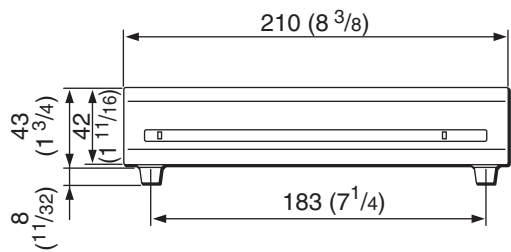
Algunas de las partes que componen este
producto (el condensador electrolítico,
por ejemplo) necesitan cambiarse con
regularidad, dependiendo de sus vidas
útiles.

Las vidas útiles de las partes varían según
el entorno o las circunstancias en las que
se emplee el producto y el periodo de
tiempo que se utiliza, de modo que es
recomendable hacer comprobaciones
periódicas.

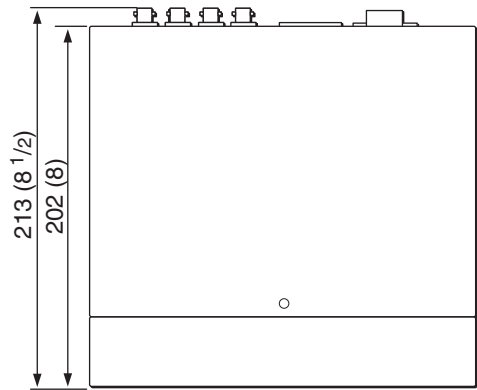
Consulte al distribuidor donde lo adquirió
para obtener más detalles.

Dimensiones

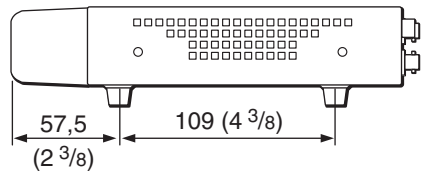
Parte frontal



Parte superior



Lado derecho



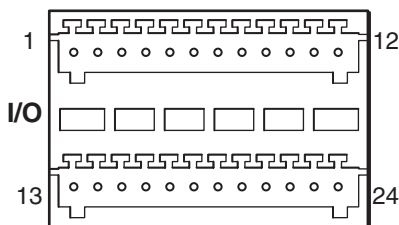
Unidad: mm (pulgadas)

Otros

Puede montar la unidad en el bastidor utilizando los tornillos de rosca de montaje de los pies de goma.

Asignación de contactos y uso del puerto I/O (E/S)

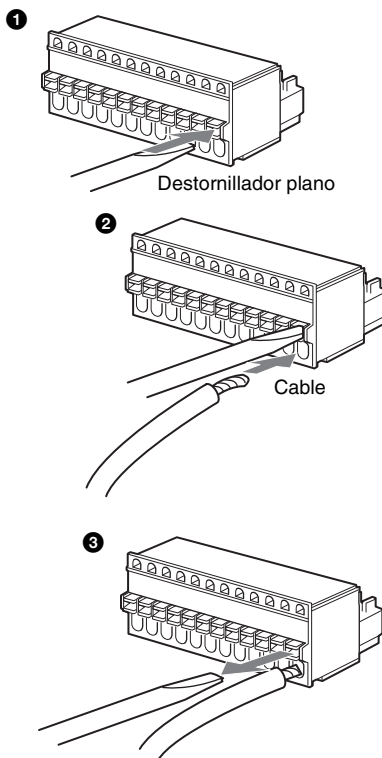
Asignación de contactos del puerto I/O (E/S)



Nº de contactos	Nombre de contactos
1	Entrada sensor 1 +
2	Entrada sensor 1 –
3	Entrada sensor 2 +
4	Entrada sensor 2 –
5	Entrada sensor 3 +
6	Entrada sensor 3 –
7	Entrada sensor 4 +
8	Entrada sensor 4 –
9	VDD (+5V)
10	Tierra
11	+RXD (RS-422A/485)
12	–RXD (RS-422A/485)
13	Salida alarma 1 +
14	Salida alarma 1 –
15	Salida alarma 2 +
16	Salida alarma 2 –
17	Salida alarma 3 +
18	Salida alarma 3 –
19	Salida alarma 4 +
20	Salida alarma 4 –
21	VDD (+5V)
22	Tierra
23	+ TXD (RS-422A/485)
24	– TXD (RS-422A/485)

Usar el receptáculo E/S

- 1 Inserte un pequeño destornillador biselado en la ranura superior o inferior del orificio al que desee conectar un cable (AWG N° 28 a 18). Mantenga presionado el destornillador e inserte el cable, a continuación, retire el destornillador.



Repita este procedimiento para conectar todos los cables necesarios.

- 2** Inserte el receptáculo E/S en el puerto I/O (E/S) de la parte trasera de esta unidad.

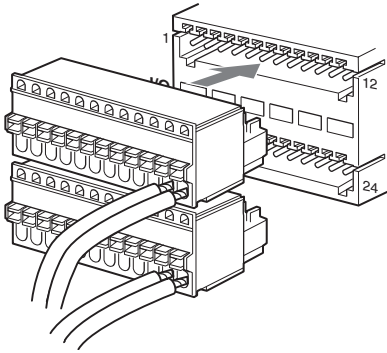


Diagrama de cableado para la entrada del sensor

Interruptor mecánico/dispositivo de salida de colector abierto

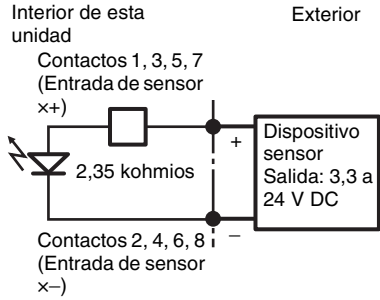
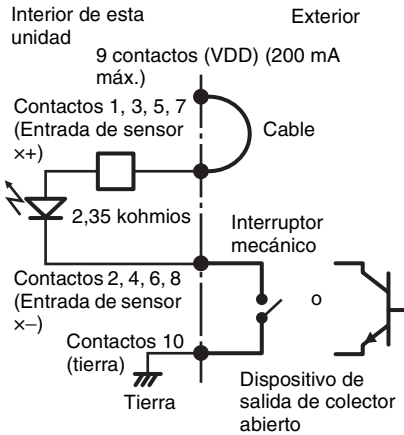
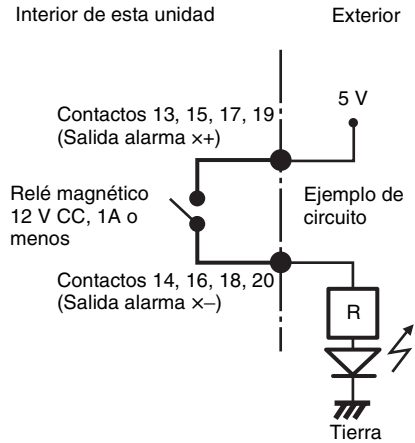


Diagrama de cableado para la salida de alarma



Otros



この説明書は 100%古紙再生紙を使用しています。
Printed on 100% recycled paper.

お問い合わせは

「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

<http://www.sony.net/>

Sony Corporation

Printed in Japan